



2016年8月号 投信マーケット MAB アナリスト・アイ

2016年8月9日作成



目次

I. 投信マーケットの動き

7月の市場動向	P 4
投資信託全体	P 5 ~ P 1 0
国内株式	P 1 1
国内債券	P 1 2
先進国株式	P 1 3
エマージング株式	P 1 4
先進国債券	P 1 5
エマージング債券	P 1 6
ハイイールド債券	P 1 7
REIT	P 1 8
複合資産	P 1 9
資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移	P 2 0 ~ P 2 4

II. 今月のトピック

『日本取引所グループ 次期デリバティブ売買システム導入に伴う 新商品および取引時間帯拡大』	P 2 5 ~ P 3 2
--	---------------

I . 投信マーケットの動き

金融市場動向

- ◆ イギリスのEU離脱の影響は限定的なものに留まり、世界的に株価は上昇した。
- ◆ 日本では、円高の一服や、参議院選挙の与党大勝、財政出動などの政策期待の高まりにより株価は大きく上昇した。日銀の金融政策決定会合において、追加緩和の内容がETFの買入れ増額に留まると一時的に失望感を誘ったものの、大きな影響はなかった。米国では、雇用統計において事前予想を大きく上回る雇用者数の増加が示され、良好な企業決算が相次いだことなどから株価は上昇し、ダウ工業株30種平均とS&P500は史上最高値を更新した。欧州では、イタリアの大手銀行の不良債権問題が影響したものの、イングランド銀行やECB(欧州中央銀行)が緩和姿勢を示しており、欧州企業の決算も好調であったことから上昇した。
- ◆ 日米欧で中央銀行の政策会合が開かれたが、いずれも大きな政策変更はなく、長期金利は前月末とほぼ同水準で月末を迎えた。為替市場は、日銀による緩和期待から円安が進行したが、緩和策が発表されると失望感が広がり円は急伸した。

投信マーケット動向

- ◆ 公販ファンドの資金流出入(MAB推計)は、140億円の流出超となり、8か月ぶりに資金が流出した。
- ◆ 資産別流入額では、REITがトップ(約2,000億円)、2位は複合資産(約120億円)、3位はその他資産(約20億円)。
- ◆ 個別ファンドでは、トップと2位は4か月連続で、「フィディリティ・USリート・ファンドB」(703億円)、「新光US-REITオープン」(466億円)の顔ぶれ。3位には「東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)」(285億円)が入った。
- ◆ 流出額では、1位国内株式(約900億円)、2位エマージング債券(約400億円)、3位エマージング株式(約300億円)。
- ◆ 資産別のリターンは、市場が落ち着きを取り戻したことで、株式やリートなどの比較的风险の高い資産を中心に大幅に上昇した一方で、債券で運用するファンドの上昇幅は限定的だった。
- ◆ 7月の新規設定は46本、約600億円。単位型・限定追加型のファンドの設定が目立っており、外国債券やハイブリッド証券に為替ヘッジを付けたタイプが大半を占めている。

💡 株式・REITの上昇が目立つ

- 7月のリターンは、市場が落ち着きを取り戻したことで、株式やリートなどの比較的高いリスクの高い資産を中心に大幅に上昇した一方で、債券で運用するファンドの上昇幅は限定的だった。
- 国内株式も前月の大幅なマイナスからプラスに転じた。しかし、ボベスパ指数が年初来高値を記録したブラジル株式や、ダウ工業株30種平均が史上最高値を更新した米国株式などと比べると出遅れ感が見られている。

<各資産のリターン順位の推移> 2015年8月～2016年7月の月次、直近3ヵ月・直近6ヵ月・1年間

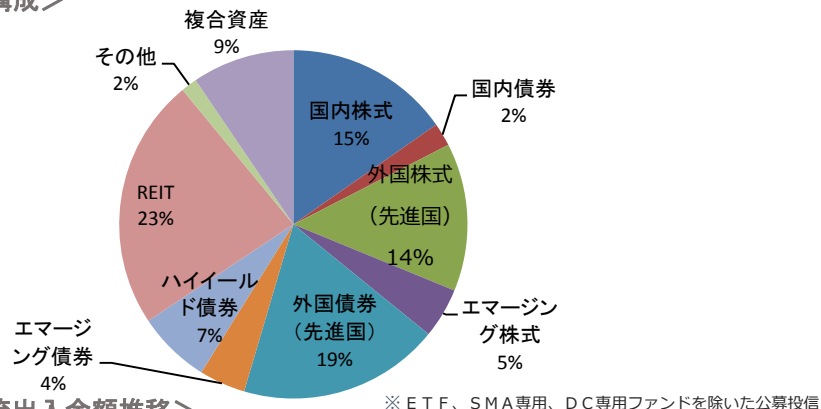
リターン 上位	2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	直近3ヵ月	直近6ヵ月	直近1年
	国内債券 0.0%	国内債券 0.1%	先進国株式 10.3%	国内株式 3.1%	国内債券 0.3%	国内債券 0.6%	国内債券 0.7%	エマーヅング 株式 10.6%	ハイイールド 債券 1.4%	国内株式 2.3%	国内債券 0.8%	エマーヅング 株式 7.1%	国内債券 0.5%	エマーヅング 株式 7.5%	国内債券 3.4%
	先進国債券 -3.3%	REIT -1.9%	国内株式 9.5%	エマーヅング 債券 1.3%	REIT -0.9%	先進国債券 -1.5%	REIT -0.2%	エマーヅング 債券 6.9%	先進国株式 0.6%	国内債券 0.2%	エマーヅング 債券 -1.4%	先進国株式 6.3%	エマーヅング 株式 0.4%	REIT 5.4%	REIT -1.5%
	ハイイールド 債券 -5.6%	先進国債券 -2.2%	エマーヅング 株式 8.9%	先進国株式 0.8%	先進国債券 -1.8%	エマーヅング 債券 -2.9%	エマーヅング 債券 -2.8%	国内株式 6.7%	エマーヅング 株式 0.5%	先進国株式 -0.3%	REIT -3.7%	REIT 4.9%	REIT 0.1%	エマーヅング 債券 3.1%	エマーヅング 債券 -8.7%
	エマーヅング 債券 -6.4%	ハイイールド 債券 -6.0%	REIT 7.3%	先進国債券 0.7%	国内株式 -2.2%	REIT -4.2%	先進国株式 -3.1%	ハイイールド 債券 6.6%	国内債券 0.5%	先進国債券 -0.8%	ハイイールド 債券 -4.0%	国内株式 4.7%	エマーヅング 債券 -1.1%	ハイイールド 債券 3.0%	ハイイールド 債券 -11.3%
	REIT -7.0%	エマーヅング 株式 -6.1%	エマーヅング 債券 6.3%	REIT 0.6%	先進国株式 -3.1%	ハイイールド 債券 -4.5%	ハイイールド 債券 -3.4%	先進国株式 6.6%	エマーヅング 債券 0.3%	REIT -0.9%	エマーヅング 株式 -4.1%	ハイイールド 債券 4.6%	ハイイールド 債券 -1.4%	国内債券 2.2%	先進国債券 -11.4%
	国内株式 -7.4%	エマーヅング 債券 -6.2%	ハイイールド 債券 5.6%	ハイイールド 債券 0.6%	エマーヅング 株式 -3.2%	国内株式 -7.7%	エマーヅング 株式 -3.6%	REIT 5.9%	REIT -0.4%	ハイイールド 債券 -1.8%	先進国債券 -4.8%	エマーヅング 債券 2.7%	国内株式 -2.0%	先進国株式 1.8%	エマーヅング 株式 -15.0%
	先進国株式 -8.2%	国内株式 -7.8%	先進国債券 2.1%	国内債券 0.0%	エマーヅング 債券 -3.7%	先進国株式 -9.3%	先進国債券 -4.5%	先進国債券 3.5%	国内株式 -0.6%	エマーヅング 株式 -2.3%	先進国株式 -7.6%	先進国債券 2.5%	先進国株式 -2.0%	国内株式 -5.1%	先進国株式 -16.0%
リターン 下位	エマーヅング 株式 -10.9%	先進国株式 -8.0%	国内債券 0.2%	エマーヅング 株式 -0.3%	ハイイールド 債券 -4.3%	エマーヅング 株式 -10.2%	国内株式 -8.7%	国内債券 0.4%	先進国債券 -1.5%	エマーヅング 債券 -2.4%	国内株式 -8.6%	国内債券 -0.5%	先進国債券 -3.3%	先進国債券 -5.8%	国内株式 -17.5%

※ETF、SMA専用、DC専用ファンドを除いた公募投信

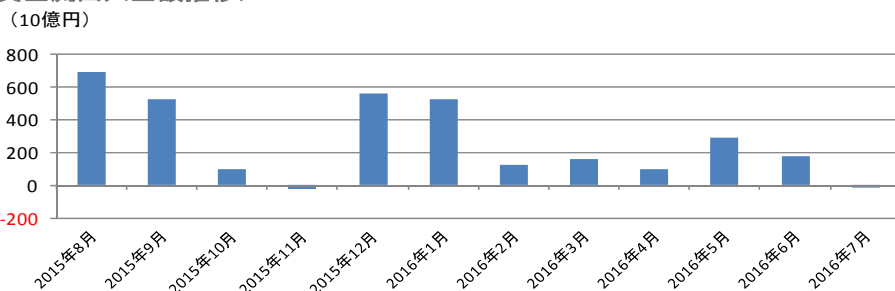
💡 8カ月振りに資金流出。

- 7月の公販ファンドの資金流入(MAB推計)は140億円の流出超となった。小幅ではあるものの、8カ月振りの資金流出となった。
- 資産別では、REIT(約2,000億円)が圧倒的で、次いで複合資産(約120億円)、その他資産(約20億円)が続いている。
- 他方、流出が最も多かったのが、国内株式。参議院選挙の与党大勝などで株価が反発したことにより、戻り売りが広がった。

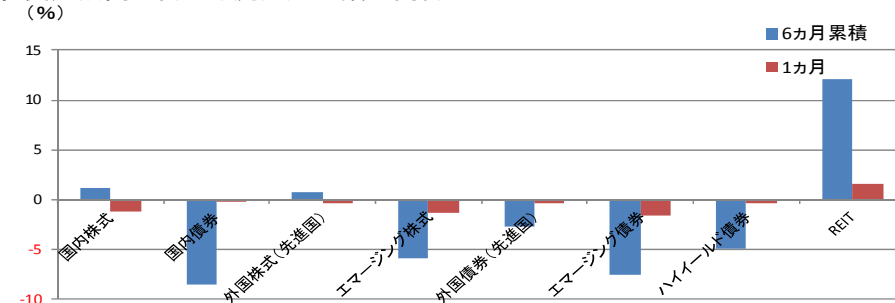
<残高構成>



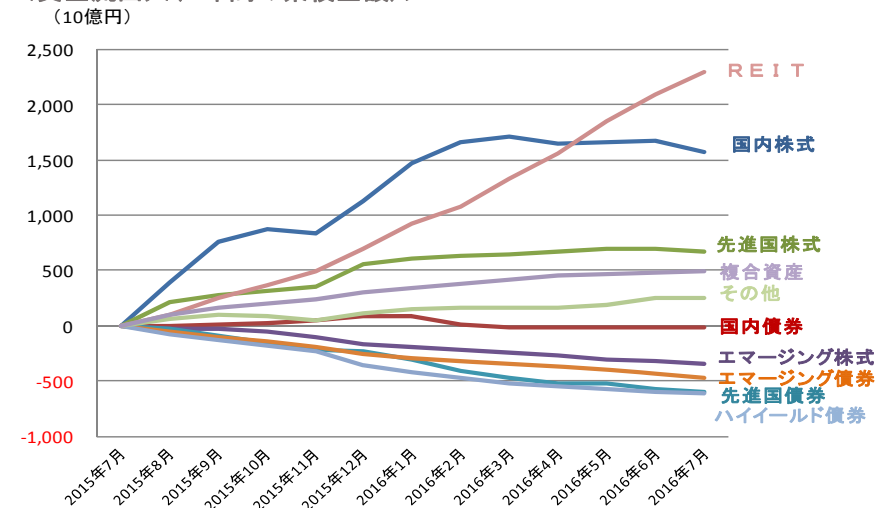
<資金流入金額推移>



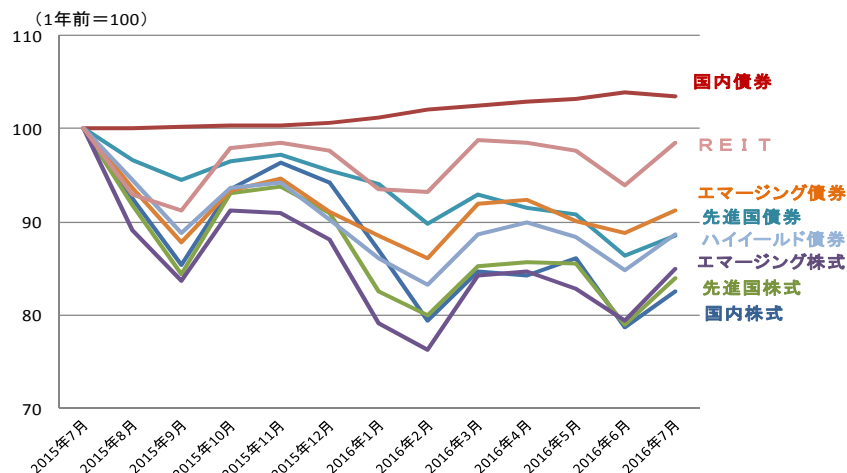
<純資産残高に占める流入金額の割合>



<資金流入(1年間の累積金額)>



<リターン推移(1年間)>



💡 先進国株式の傾向に変化。

- 海外リートに資金が集中する様相が続いている。J-REITも4ヵ月連続の流入超となった。
- 複合資産は20ヵ月連続の流入超。ラップ型ファンドなどを中心に根強い人気が続いている。
- 先進国株式は、アジア・オセアニア除く地域のファンドで資金が流出しており、これまでの傾向に変化が見られている。

<各資産の資金流入の推移> 2015年8月～2016年7月の月次、直近3ヵ月間・直近6ヵ月間・1年間

(単位:10億円)

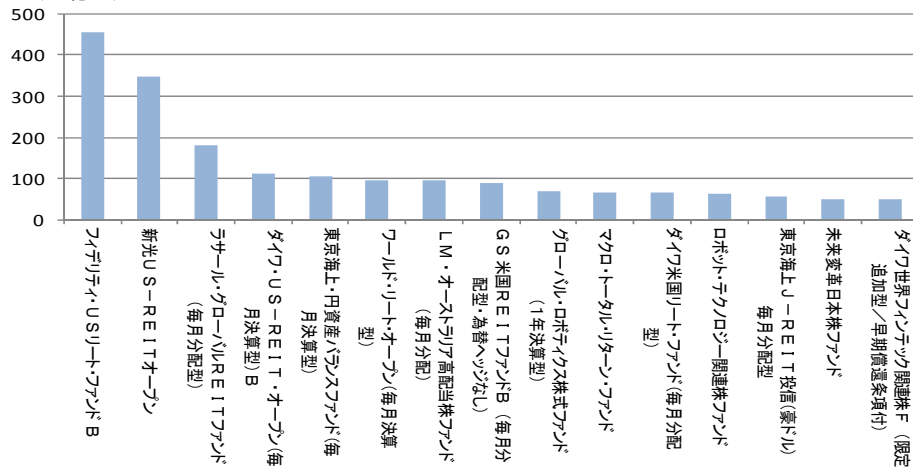
		純資産残高 2016年7月	資金流入												直近3ヵ月	直近6ヵ月	1年
			2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月			
国内株式	一般	5,530	226	230	128	72	207	185	111	42	-21	-11	-40	-64	-115	16	1,064
	小型	448	-3	3	2	-7	-8	0	-1	-8	-13	-7	6	2	2	-20	-32
	インデックスその他	2,056	174	132	-18	-100	93	158	74	16	-19	21	46	-32	35	106	545
国内債券	一般	1,081	4	9	16	24	28	8	-76	-37	-6	-1	-2	-4	-7	-126	-37
先進国株式	グローバル・複合地域	4,830	150	48	14	57	204	67	24	31	38	29	-14	-21	-6	87	627
	米国・北米	1,708	55	10	35	-7	-2	-4	1	-11	-16	-14	-31	-32	-77	-103	-16
	欧州	239	7	-3	-10	-5	-8	-6	-8	-14	-11	-11	-12	-11	-34	-67	-92
	アジア・オセアニア	436	3	2	1	2	-1	4	6	9	12	22	49	37	108	135	146
エマージング株式	グローバル・複合地域	494	-20	-11	-11	-18	-21	-11	-14	-11	-8	-8	-10	-7	-25	-59	-152
	BRICS	805	-9	8	-3	-9	-14	-6	-6	-7	-8	-8	1	5	-3	-23	-57
	その他	1,145	5	-1	-8	-25	-33	-8	-6	-5	-12	-12	-7	-30	-48	-71	-140
先進国債券	グローバル・複合地域	6,609	1	-44	-32	-19	27	-34	-51	-32	-29	14	-23	-19	-27	-139	-239
	米国・北米	1,091	-1	-1	-9	-15	-19	-23	-26	-14	-12	-4	-7	6	-5	-56	-124
	欧州	78	-2	-1	-1	-2	-2	-1	-2	-1	-3	-1	-2	-2	-5	-11	-20
	アジア・オセアニア	2,051	-23	-22	-25	-23	-24	-18	-22	-14	-11	-6	-17	-15	-38	-84	-219
エマージング債券	グローバル・複合地域	1,292	-51	-42	-49	-41	-59	-30	-26	-28	-23	-34	-33	-30	-96	-173	-445
	BRICS	707	7	-2	5	5	4	-2	-2	-3	-3	-1	-6	-6	-13	-21	-4
	その他	254	-5	-5	-4	-7	-9	-2	-2	2	4	2	3	1	7	10	-22
ハイイールド債券	グローバル・複合地域	675	-4	3	3	4	-16	-10	-7	-4	-1	2	-7	-1	-6	-18	-39
	米国・北米	1,987	-37	-29	-27	-27	-71	-37	-23	-22	1	5	7	19	31	-13	-242
	欧州	719	-33	-29	-25	-21	-34	-13	-24	-21	-17	-13	-20	-22	-56	-118	-272
	アジア・オセアニア	191	-1	-2	-2	-0	-4	-3	-5	-3	-11	-7	-12	-6	-26	-46	-58
REIT	日本	3,242	31	40	31	28	33	22	-30	-18	5	32	30	56	118	75	261
	グローバル・複合地域	3,227	-4	26	5	10	26	55	44	67	47	44	30	6	80	239	357
	米国・北米	5,286	51	89	68	75	146	152	144	200	176	201	197	161	559	1,081	1,661
	欧州	79	-4	-2	-2	18	-1	-1	-2	-2	-2	-3	-5	-4	-12	-18	-10
	アジア・オセアニア	443	23	7	2	3	-4	-0	-3	4	3	14	-7	-19	-12	-8	23
複合資産	バランスファンド	4,971	97	70	39	26	59	39	39	43	28	22	10	12	45	155	484
合計(その他含む)		52,440	696	524	99	-30	562	522	122	161	98	294	134	-32	396	776	3,149

※ETF、SMA専用、DC専用ファンドを除いた公募投信

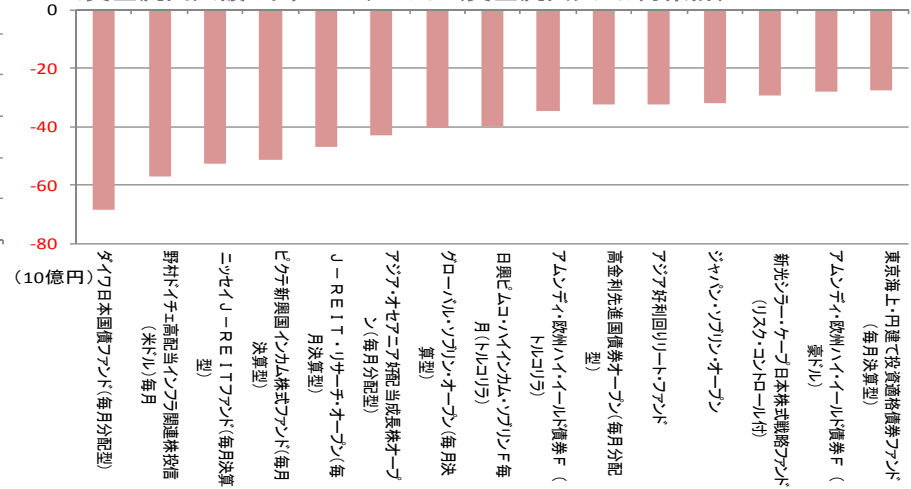
国内債券ファンドからの流出が継続。

- 資金流入額上位15ファンドは、新たに登場したファンドは絶対収益追求型の「マクロ・トータル・リターン・ファンド」のみで、顔ぶれに大きな変化は見られなかった。
- 資金流出額下位15ファンドは、国内債券で運用する「ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)」が流出額1位となった。2月に導入された日銀のマイナス金利政策による利回り低下懸念から、流出のペースに歯止めがかかっていない。

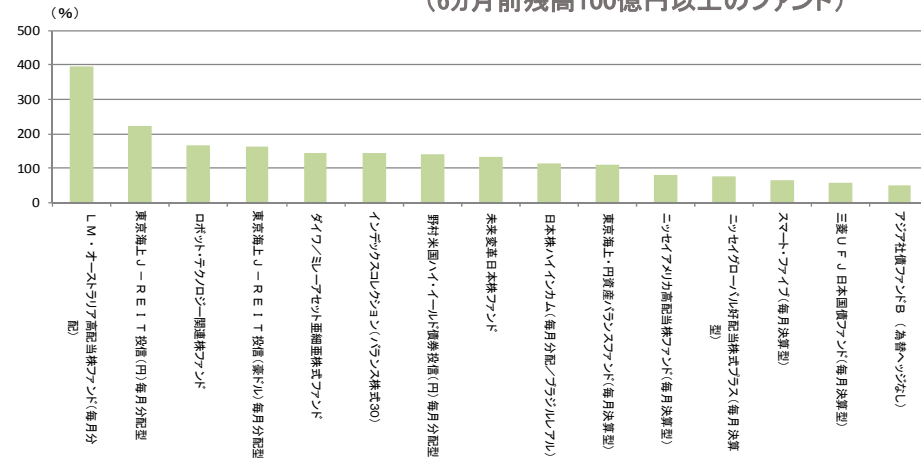
＜資金流入額 上位15ファンド＞(資金流入6ヵ月累計)
(10億円)



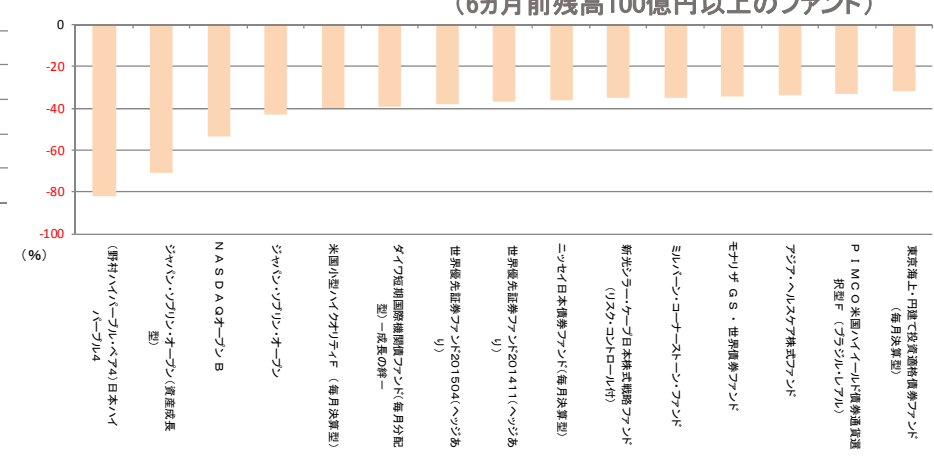
＜資金流出額 下位15ファンド＞(資金流出6ヵ月累計)
(10億円)



＜資金流入率 上位15ファンド＞ (資金流入6ヵ月累計/純資産残高)
(6ヵ月前残高100億円以上のファンド)



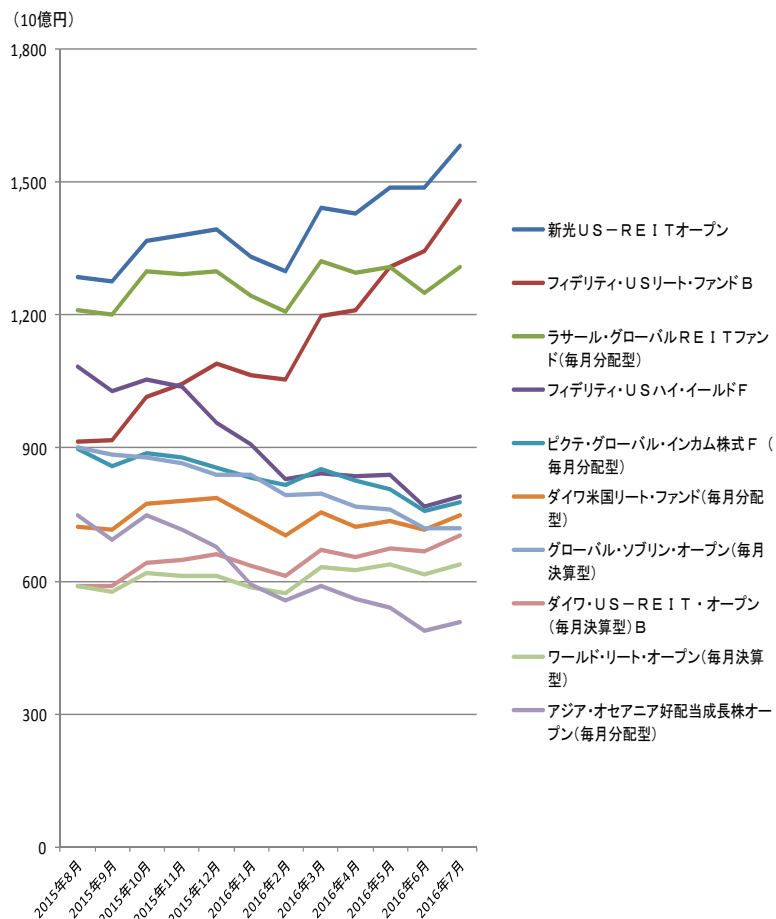
＜資金流出率 上位15ファンド＞ (資金流出6ヵ月累計/純資産残高)
(6ヵ月前残高100億円以上のファンド)



REITファンドを中心に残高を積み上げる。

- 純資産額残高上位10ファンドのうち、半数以上をREITファンドが占めており、残高の伸びが著しい。
- 6か月リターンは、前月の流れに引き続き、「ブラックロック・ゴールド・ファンド」がトップ。また、ブラジル関連銘柄もリターンを更に積み上げた。

<純資産残高 上位10ファンド>



<リターン(6か月)上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(億円)	資金流入(億円)	
			1か月	6か月	1年		1か月	6か月
ブラックロック・ゴールド・ファンド	ブラックロック	外国株式(先進国)	9.5	73.8	68.6	203	15	29
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	エマーゼンダ株式	9.8	54.8	-5.3	103	-2	-4
HSBCブラジルオープン	HSBC	エマーゼンダ株式	7.7	50.9	-6.6	352	-10	-21
資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル	日興	外国株式(先進国)	3.7	48.8	-6.7	327	-14	-57
資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	日興	外国株式(先進国)	3.6	48.8	-6.6	583	17	77
ダイワ・ブラジル株式オープン	大和	エマーゼンダ株式	8.8	48.6	-6.3	94	-2	-7
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	エマーゼンダ株式	9.6	42.2	-2.4	115	-17	-14
ブラジル公社債ファンド	三井住友トラスト	エマーゼンダ債券	3.5	35.8	-2.2	50	-2	-12
野村北米REIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	野村	REIT	5.8	34.7	13.0	90	0	-5
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型F(ブラジルリアル)	三井住友トラスト	外国株式(先進国)	7.6	33.3	1.5	128	-5	-35
資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド	日興	外国株式(先進国)	8.8	33.1	-23.1	67	-1	-8
野村ドイチェ高配当インフラ関連株投信(BRリアル)毎月	野村	外国株式(先進国)	5.0	31.5	-3.6	466	-7	-50
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルリアル)(毎月分配型)	ドイチェ	REIT	8.8	31.2	8.2	257	-4	7
通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配)	大和	REIT	3.5	30.8	9.7	93	8	25
東京海上J-REIT投信(ブラジルリアル)毎月分配型	東京海上	REIT	6.9	30.5	4.2	671	-12	47

<リターン(1か月)上位15ファンド一覧>

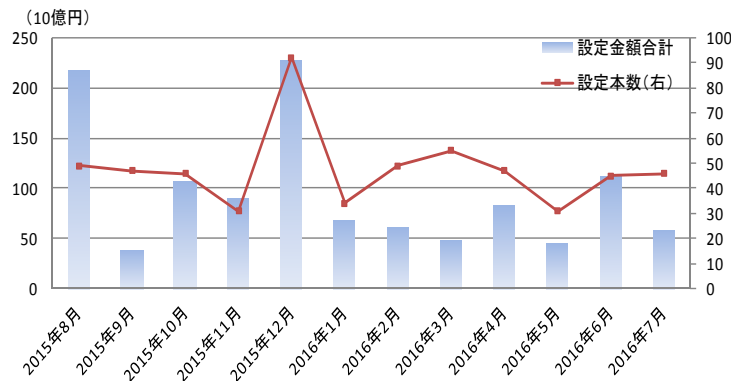
※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(億円)	資金流入(億円)	
			1か月	6か月	1年		1か月	6か月
楽天日本株4.3倍ブル	楽天	その他	27.5	-44.4	-	112	-20	36
SBI日本株3.7倍ブル	SBI	その他	23.9	-36.2	-70.2	122	-11	-6
ブル3倍日本株ポートフォリオIV	大和	その他	19.6	-26.4	-	636	-86	-39
楽天日本株トリプルブル	楽天	その他	19.6	-26.2	-58.7	195	-19	-10
(野村ハイパーブル・ベア5)日本ハイパーブル5	野村	その他	16.5	-20.1	-	582	-139	30
トヨタグループ株式ファンド	三井住友	国内株式	14.9	-16.6	-25.4	796	3	88
(日本トレンドS)ハイパー・ウェーブ	日興	その他	13.2	-13.8	-38.5	145	-5	-3
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン B	野村	外国株式(先進国)	13.2	-4.3	-36.8	94	3	9
新光Wブル・日本株オープンⅢ	新光	その他	13.2	-14.1	-38.9	270	-42	-3
野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド	野村	外国株式(先進国)	12.4	-5.4	-33.7	86	-2	-4
ダイワ金融新時代ファンド	大和	国内株式	12.2	-14.7	-36.0	137	-1	23
ピクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)ヘッジなし	ピクテ	外国株式(先進国)	12.1	-5.2	-31.1	143	2	11
世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算ヘッジなし	新光	外国株式(先進国)	11.7	3.2	-13.9	470	-5	2
HSBCインド・インフラ株式オープン	HSBC	エマーゼンダ株式	11.7	1.9	-21.8	50	-0	-3
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	L M	外国株式(先進国)	10.8	5.3	-3.4	1,203	270	957

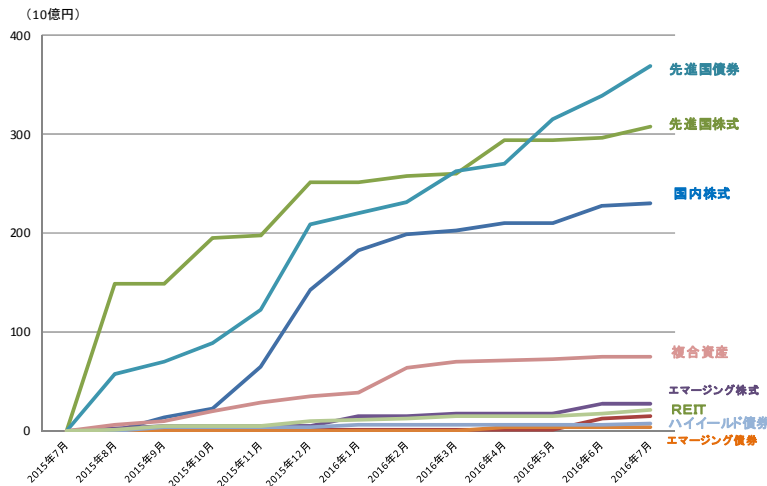
💡「先進国債券型」の設定が目立つ。

- 7月の新規設定(速報ベース)は本数46本、金額約600億円と前月の1,000億円を超える水準を下回った。
- 資産別では、「先進国債券型」が292億円と最も多く、次いで「先進国株式型」が121億円、「その他資産」が65億円となった。
- 「先進国債券型」では、単位型・限定追加型のファンドの設定が目立っており、外国債券やハイブリッド証券に為替ヘッジを付けたタイプが大半を占めている。

＜新規設定金額、設定本数の推移＞



＜新規設定(1年間の累積金額)＞



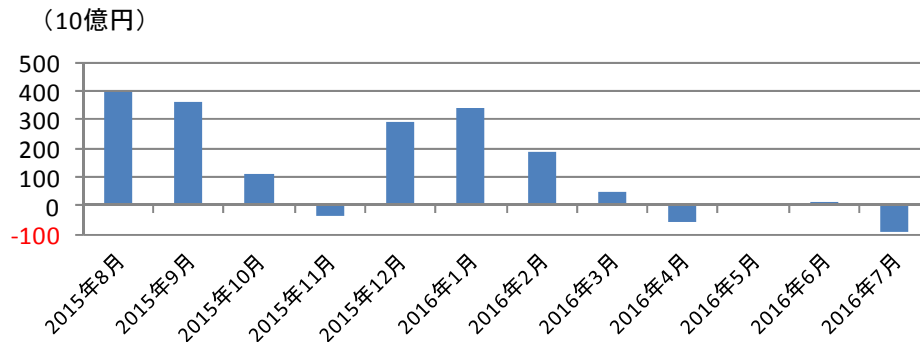
＜直近6か月 新規設定上位30ファンド一覧＞

ファンド名	運用会社	7月末現在純資産額 (億円)	ファンド分類	設定年月	単位型/追加型
マクロ・トータル・リターン・ファンド	三菱UFJ国際	680	その他	2016年6月	追加型
ダイワ世界フィンテック関連株F(限定追加型/早期償還条項付)	大和	478	外国株式(先進国)	2016年4月	追加型
先進国ハイブリッド証券(為替ヘッジあり)2016-05	三菱UFJ国際	272	外国債券(先進国)	2016年5月	単位型
USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド	三井住友	223	外国株式(先進国)	2016年2月	追加型
りそなラップ型ファンド(安定型)	りそなAM	221	複合資産	2016年2月	追加型
JPMグローバル高利回りCBファンド2016-04	JPモルガン	215	その他	2016年4月	追加型
シュローダー・G好利回りCB2016-04為替ヘッジあり(限定追加型)	シュローダー	190	その他	2016年4月	追加型
グローバル新世代関連株式ファンド	新光	135	外国株式(先進国)	2016年4月	追加型
いちよし中小型成長株ファンド	いちよし	129	国内株式	2016年6月	追加型
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	りそなAM	124	複合資産	2016年2月	追加型
シュローダー・アジアパシフィック・エクセレント・カンパニーズ	シュローダー	117	エマーゼンダ株式	2016年6月	追加型
SBI-PIMCOジャパン・ベター・インカム・ファンド	SBI債券	105	国内債券	2016年6月	追加型
パインブリッジ金融公益ハイブリッド証券F2016-06ヘッジあり	パインブリッジ	100	外国債券(先進国)	2016年6月	単位型
みずほ公益インフラ関連ハイブリッド証券2016-05(為替ヘッジあり)	大和	97	外国債券(先進国)	2016年5月	追加型
三井住友・公益インフラ優先証券ファンド201603	三井住友	95	外国債券(先進国)	2016年3月	追加型
ダイワ高格付日本企業外債F(為替ヘッジあり)2016-06	大和	93	外国債券(先進国)	2016年6月	単位型
インベスコジャパン成長株・夢ファンド	インベスコ	91	国内株式	2016年6月	追加型
ロボ・ジャパン(円投資型)	野村	90	国内株式	2016年4月	追加型
日本連続増配成長株ファンド16-02(繰上償還条項付)	岡三	89	国内株式	2016年2月	追加型
JP4資産・バランスファンド(安定コース)	JP投信	81	複合資産	2016年2月	追加型
THE日本株オープン(円投資型)	三菱UFJ国際	79	国内株式	2016年2月	追加型
US株主還元ファンド(年1回決算型)	マニユライフ	79	外国株式(先進国)	2016年4月	追加型
野村PIMCO・世界・インカム戦略ファンド A	野村	75	外国債券(先進国)	2016年4月	追加型
先進国好配当株式ファンド(3か月決算型)	三菱UFJ国際	71	外国株式(先進国)	2016年2月	追加型
BNYメロン・G好利回りCB2016-04(円ヘッジ)(限定追加型)	BNYメロン	70	その他	2016年4月	追加型
BNYメロン・G好利回りCB2016-07(円ヘッジ)(限定追加型)	BNYメロン	65	その他	2016年7月	追加型
ダイワFEグローバル・バリュー(為替ヘッジあり)	大和	64	外国株式(先進国)	2016年7月	追加型
国際金融機関債F(為替ヘッジあり)プラス2016-07	三菱UFJ国際	61	外国債券(先進国)	2016年7月	単位型
野村PIMCO・世界・インカム戦略ファンド C	野村	59	外国債券(先進国)	2016年4月	追加型
ダイワ米国投資法人債F(為替ヘッジあり)2016-07	大和	59	外国債券(先進国)	2016年7月	単位型

💡 株価が大きく上昇する中、戻り売りの動きが強まり資金流出。

- 日経平均株価は上昇し16,000円台を回復するも、資金流出超となった。
- 6ヵ月リターンは、ブラジルレアルの上昇に伴い、リアル建てのファンドが上位に散見される。
- 1ヵ月リターンは、5ファンドが10%を超えるリターンとなった。

<資金流入金額推移>



※6ヵ月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
いちよし中小型成長株ファンド	いちよし	41	127	127	129	0.9	-
インベスコジャパン 成長株・夢ファンド	インベスコ	34	94	94	91	-4.3	-
未来変革日本株ファンド	DIAM	32	514	891	883	3.5	-2.9
ひふみプラス	レオス	21	159	414	879	2.9	0.4
日本株厳選ファンド・ブラジルレアルコース	大和住銀	18	80	354	804	5.5	3.5
三井住友・げんきシニアライフ	三井住友	16	80	127	133	-0.5	-3.1
日本株ハイインカム(毎月分配/ブラジルレアル)	アストマックス	13	171	310	258	6.2	15.0
日本株好配当ファンド(年1回決算型)	ちばぎんAM	10	10	10	10	-	-
スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファンド	スパークス	9	-26	74	82	4.4	8.7
日本株好配当ファンド(年2回決算型)	ちばぎんAM	9	9	9	9	-	-
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー(通貨選択型)ブラジルレアル	DIAM	8	42	61	65	3.7	10.9
中小型株式オープン	三井住友トラスト	8	11	65	159	-1.0	5.3
セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン	6	39	91	326	10.1	-0.3
ジャパン・ロポティクス株式ファンド(1年決算型)	日興	6	88	98	100	5.3	0.0
ニッポンヘルスケア成長株ファンド(限定追加型)	三井住友	6	6	6	6	-	-

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
インベスコ・店頭・成長株オープン	インベスコ	-4.2	19.7	14.6	91	2	-11
ダイワ日本株ストラテジー α<ブラジル・レアル>(毎月分配型)	大和	8.4	17.2	-19.1	122	-1	-9
日本株ハイインカム(毎月分配/ブラジルレアル)	アストマックス	6.2	15.0	-17.2	258	13	171
中小型成長株ファンド・ネクストジャパン	SBI	-0.8	13.0	11.4	56	-1	-3
新成長株ファンド	明治安田	-0.8	12.9	11.7	104	4	2
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	野村	9.0	10.3	-22.2	130	-3	-12
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	8.8	10.2	-22.2	1,079	-19	-71
JPMザ・ジャパン	JPMオルガン	1.0	9.9	-3.3	775	-17	-85
JPMEフロンティア・オープン	JPMオルガン	1.0	9.2	-3.7	80	-3	-20
JPMジャパン・ディスカバリー・ファンド	JPMオルガン	1.0	9.1	-4.4	95	-3	-20
成長株ジャパン・オープン	三菱UFJ国際	1.0	9.0	-4.6	160	-3	-26
スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファンド	スパークス	4.4	8.7	-	82	9	-26
ダイワ新興企業株ファンド	大和	-2.6	8.0	6.3	57	-1	-8
DIAM新興市場日本株ファンド	DIAM	0.1	7.3	13.3	121	-4	65
日本中小型成長株アクティブ・ファンド	BNYメロン	2.5	7.3	5.6	124	-1	-42

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

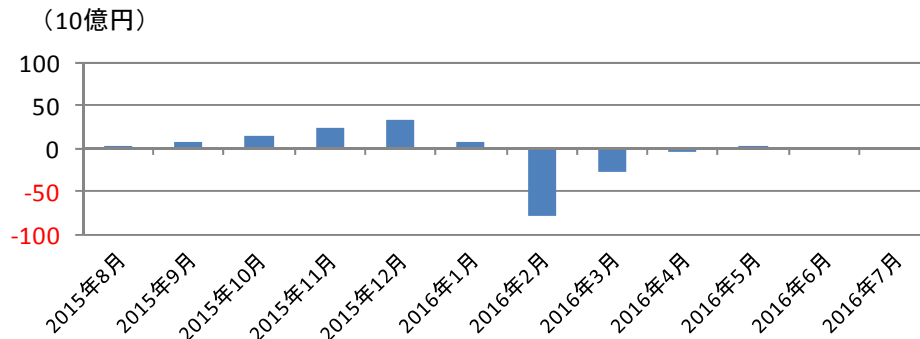
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
トヨタグループ 株式ファンド	三井住友	14.9	-16.6	-25.4	796	3	88
ダイワ金融新時代ファンド	大和	12.2	-14.7	-36.0	137	-1	23
日興ターゲット・ジャパン・ファンド	アムンディ	10.8	-5.1	-11.6	41	-1	-7
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	野村	10.4	-0.6	-28.0	60	-1	-6
セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン	10.1	-0.3	-13.7	326	6	39
東海3県ファンド	東京海上	9.8	-10.4	-18.2	99	-0	5
システム・オープン	三菱UFJ国際	9.4	-7.4	-21.5	58	-0	-2
割安株ジャパン・オープン	三菱UFJ国際	9.3	-10.2	-27.7	64	1	-4
ダイワ日本株ストラテジー α<米ドル>(毎月分配型)	大和	9.1	-10.2	-27.3	91	-2	-14
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	野村	9.0	10.3	-22.2	130	-3	-12
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	野村	8.9	-11.1	-28.3	322	-3	-7
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	8.8	10.2	-22.2	1,079	-19	-71
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	野村	8.7	-11.3	-28.6	98	2	4
日本厳選割安株ファンド2015-10(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	8.7	-11.6	-	447	-7	-38
UBS地方銀行株ファンド	UBS	8.7	-25.7	-44.3	48	-1	0

💡 資金流出入の減少が続く。

- 4月以降、50億円を下回る資金流出入の流れが続いている。
- 6ヵ月リターン上位ファンドであっても、直近1ヵ月リターンは全てマイナスとなっている。
- 1ヵ月リターンは、30%豪公社債を組入れる「みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)」がトップとなるも、僅かな上昇に留まっている。

<資金流出入金額推移>



※6ヵ月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ニッセイ国内債券アルファ	ニッセイ	38	240	310	309	-0.3	0.1
DIAMニッポン債券オープン	DIAM	23	23	23	22	-	-
三井住友・日本債券インデックスF	三井住友	10	55	92	528	-0.9	4.1
ダイワ日本国債15-20年ラダー型	大和	7	44	44	45	-1.5	-
ダイワ住宅金融支援機構債ファンド-Mr.フラット	大和	6	28	28	28	-0.4	-
しんきん公共債ファンド	しんきん	5	-6	14	95	-0.6	0.3
国内債券通貨プラス(秀債くん)	三菱UFJ国際	5	15	14	25	-0.6	4.9
DLIBJ・公社債オープン(中期コース)	DIAM	5	8	29	548	-0.9	4.0
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	5	6	19	236	-0.9	3.9
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	みずほ	4	10	15	108	0.6	0.8
DIAM国内債券バッシュ・ファンド	DIAM	3	11	-2	131	-0.9	3.9
エス・ビー・日本債券ファンド	大和住銀	3	20	32	101	-1.0	5.0
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	3	60	103	167	-0.8	4.3
東京海上セレクション・日本債券	東京海上	3	13	19	147	-0.9	3.9
インデックスコレクション(国内債券)	三井住友トラスト	3	72	92	174	-0.8	4.1

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
エス・ビー・日本債券ファンド	大和住銀	-1.0	5.0	8.2	101	3	20
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	-0.8	4.3	7.6	167	3	60
三井住友・日本債券インデックスF	三井住友	-0.9	4.1	6.9	528	10	55
インデックスコレクション(国内債券)	三井住友トラスト	-0.8	4.1	6.9	174	3	72
日立国内債券インデックスファンド	日立	-0.9	4.1	6.8	148	1	1
DLIBJ・公社債オープン(中期コース)	DIAM	-0.9	4.0	7.0	548	5	8
SMT国内債券インデックス・オープン	三井住友トラスト	-0.9	4.0	6.6	114	1	4
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	-0.9	3.9	6.5	236	5	6
東京海上セレクション・日本債券	東京海上	-0.9	3.9	6.4	147	3	13
ダイワ投信倶楽部日本債券インデックス	大和	-0.9	3.9	6.5	93	2	5
DIAM国内債券バッシュ・ファンド	DIAM	-0.9	3.9	6.4	131	3	11
東京海上・円建て投資適格債券ファンド(年2回決算型)	東京海上	-0.9	3.0	5.6	65	2	7
東京海上・円建て投資適格債券ファンド(毎月決算型)	東京海上	-0.9	3.0	5.6	609	-12	-276
ダイワ日本国債ファンド(年1回決算型)	大和	-0.5	2.0	4.1	110	1	-11
ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	大和	-0.5	2.0	4.1	3,953	-71	-685

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

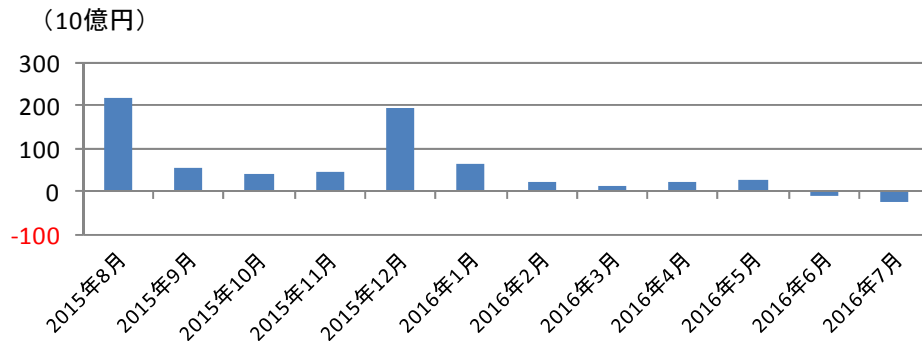
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	みずほ	0.6	0.8	1.3	108	4	10
スター劣後債ファンド12-09(5年早期償還条項付)	SBI	0.2	1.6	3.2	76	0	0
スター劣後債ファンド11-09(5年早期償還条項付)	SBI	0.2	1.4	2.8	77	0	-0
MHAM物価連動国債ファンド	みずほ	-0.1	-0.3	-1.5	474	-7	-89
DLIBJ・公社債オープン(短期コース)	DIAM	-0.2	0.3	0.7	211	-2	-25
大和・日本物価連動国債ファンド	大和	-0.2	-0.4	-1.6	174	-6	-41
ジャパン・ソブリン・オープン	三菱UFJ国際	-0.3	1.0	2.1	430	-12	-321
ジャパン・ソブリン・オープン(資産成長型)	三菱UFJ国際	-0.3	1.0	2.1	36	-3	-86
ニッセイ国内債券アルファ	ニッセイ	-0.3	0.1	-	309	38	240
ニッセイ日本インカムオープン	ニッセイ	-0.4	0.4	1.3	922	-10	-151
ニッセイ日本債券ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	-0.4	0.4	1.3	141	-10	-79
バインブリッジ日本住宅金融支援機構債ファンド	バインブリッジ	-0.4	1.7	3.4	151	1	43
ダイワ日本国債ファンド(年1回決算型)	大和	-0.5	2.0	4.1	110	1	-11
ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	大和	-0.5	2.0	4.1	3,953	-71	-685
日本債券ファンド(毎月分配型)	三井住友トラスト	-0.5	1.5	3.5	25	-2	-43

💡 2カ月連続の資金流出超。

- 7月も資金流出超となり、流出額は拡大傾向。
- 6カ月リターンでは、通貨高となったブラジルリアル型および南アフリカランド型が上位を占めた。
- 1カ月リターンでは、医療関連を投資対象とするファンドが上位に入った。

<資金流入金額推移>



※6カ月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	L M	270	957	1,027	1,203	10.8	5.3
ブラックロック・ゴールドメタル A	ブラックロック	90	198	200	262	8.1	88.1
ダイワFEグローバル・バリュー(為替ヘッジあり)	大和	63	63	63	64	-	-
ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	60	280	425	1,756	10.6	5.4
ダイワFEグローバル・バリュー(為替ヘッジなし)	大和	56	56	56	58	-	-
USテクノロジー・イノベーションズ・ファンド	三井住友	48	201	201	223	11.0	-
グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	日興	34	692	3,765	3,700	8.3	5.8
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	大和	34	624	1,041	1,058	9.4	6.6
LM・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算)	L M	33	53	54	65	10.9	5.3
ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	ニッセイ	32	244	593	486	7.1	-2.1
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	27	128	88	278	4.2	1.8
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興	20	223	1,525	1,494	8.3	5.8
オーストラリア高配当株プレミアム(毎月分配型)	大和住銀	17	69	13	262	9.8	5.4
GS・ネットウィン A	G S	17	33	33	75	6.9	17.4
資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	日興	17	77	205	583	3.6	48.8

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6カ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ブラックロック・ゴールド・ファンド	ブラックロック	9.5	73.8	68.6	203	15	29
資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル	日興	3.7	48.8	-6.7	327	-14	-57
資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	日興	3.6	48.8	-6.6	583	17	77
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型F(ブラジルリアル)	三井住友トラスト	7.6	33.3	1.5	128	-5	-35
資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド	日興	8.8	33.1	-23.1	67	-1	-8
野村ドイチェ 高配当インフラ関連株投資(BRリアル)毎月	野村	5.0	31.5	-3.6	466	-7	-50
ダイワ米国株ストラテジー α<ブラジル・リアル>(毎月分配型)	大和	7.4	30.5	-5.9	1,206	-49	-172
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	三菱UFJ国際	1.7	27.7	-34.4	443	-2	-7
ダイワ/ミレー・Gグレートコンシューマー株式FII(BRリアル)(毎月分配)	大和	6.3	25.5	-12.9	52	-3	-15
ダイワ/ミレー・Gグレートコンシューマー株式FII(BRリアル)(毎月分配)	大和	4.7	24.8	-6.5	82	-5	-14
ダイワ・インフラビジネス・ファンド(為替ヘッジあり)	大和	1.8	18.5	-1.9	56	-3	-11
ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)通貨 α	大和	0.3	15.6	-25.0	83	-2	-19
世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算ヘッジあり	新光	9.5	14.6	0.2	58	4	0
米国エネルギー革命関連ファンドB(為替ヘッジなし)	野村	0.6	13.8	-27.0	410	-7	-22
インテックスファンドMLP(1年決算型)	日興	1.8	12.9	-31.7	75	-2	15

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

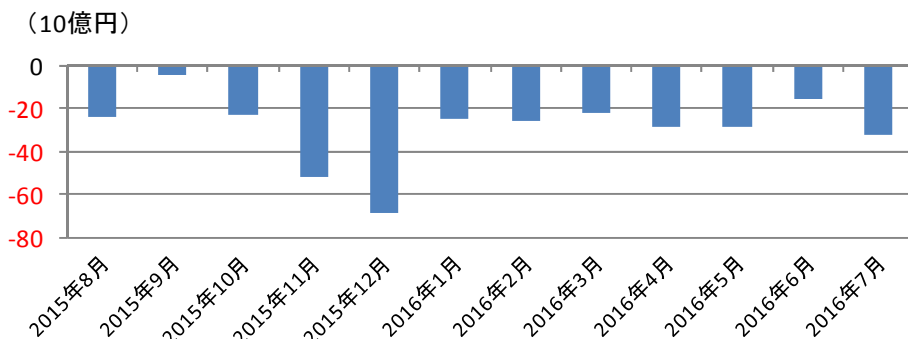
※6カ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン B	野村	13.2	-4.3	-36.8	94	3	9
野村ビクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド	野村	12.4	-5.4	-33.7	86	-2	-4
ビクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)ヘッジなし	ビクテ	12.1	-5.2	-31.1	143	2	11
世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算ヘッジなし	新光	11.7	3.2	-13.9	470	-5	2
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	L M	10.8	5.3	-3.4	1,203	270	957
ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	10.6	5.4	-3.2	1,756	60	280
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	10.6	5.2	-3.3	230	10	53
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ラ・グジュアリーF	三井住友	10.2	-8.1	-26.2	40	-2	-6
グローバル・スマート・イノベーション(年2回決算型)	三菱UFJ国際	10.1	3.2	-	71	-3	-5
ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	大和	10.0	2.1	-12.3	51	-1	-6
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド(米ドル)	大和	9.9	3.4	-21.3	67	-3	-13
日興USグローバル・ベンチャーファンド	日興	9.8	-0.7	-25.2	291	-10	-52
オーストラリア高配当株プレミアム(毎月分配型)	大和住銀	9.8	5.4	-11.0	262	17	69
三井住友・米国ハイ・クオリティ株式F(為替ヘッジなし)	三井住友	9.8	-0.9	-19.4	159	-3	-7
世界高配当株セレクト(目標払出し型)毎月決算ヘッジあり	新光	9.5	14.6	0.2	58	4	0

💡 7月のエマージング株式は総じて上昇。

- 資金流入は引き続き流出超。流出額は「アジア・オセアニア好配当成長株オープン」(岡三)から約220億円、「ピクテ新興国インカム株式ファンド」(ピクテ)から約70億円と大型ファンドからの流出が目立つ。
- 過去6か月のリターン上位は、ブラジルやBRICs。オリンピックを控え、ブラジルの景気底打ち期待が継続。
- 過去1か月のリターンは総じて好調で、インド、ブラジル、台湾、香港など上昇率に大きな差はない。クーデター未遂でトルコは下落。

<資金流入金額推移>



※6か月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村インド株投資	野村	150	235	188	1,074	8.2	3.9
シュローダー・アジアバシフィック・エクセレント・カンパニーズ	シュローダー	15	110	110	117	6.5	-
(ノムラ・アジアS)ノムラ・インド・フォーカス	野村	9	5	-10	110	10.2	4.5
中華圏株式ファンド(毎月分配型)	日興	7	46	76	81	5.8	-2.3
T&Dインド中小型株ファンド	T&Dアセット	5	11	24	110	7.7	0.2
ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)(ツインα)	T&Dアセット	4	11	11	12	6.8	35.7
フィデリティ・新興国厳選株ファンドA(米ドル売り円買い)	フィデリティ	3	5	5	5	5.0	-
チャイナ・グッドカンパニー	三井住友トラスト	3	3	7	34	4.0	-4.5
アジア・エキイティ・インカム・ファンド(毎月分配型)	日本アジア	3	8	0	40	7.2	1.4
イーストスプリング・インド消費関連ファンド	イーストスプリ	3	7	4	56	9.7	8.6
ドイチェ・ロシア東欧株式ファンド	ドイチェ	3	8	2	61	3.5	3.4
トルコ株式オープン	損保日本興亜	2	0	-0	45	-5.2	-9.8
eMAXIS新興国株式インデックス	三菱UFJ国際	2	9	25	239	8.1	6.2
(ノムラ・アジアS)ノムラ・インドネシア・フォーカス	野村	2	8	3	32	6.7	8.9
ダイワ・ミレーアセット亜細亜株式ファンド	大和	2	164	277	278	5.4	-0.6

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	9.8	54.8	-5.3	103	-2	-4
HSBCブラジルオープン	HSBC	7.7	50.9	-6.6	352	-10	-21
ダイワ・ブラジル株式オープン	大和	8.8	48.6	-6.3	94	-2	-7
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	9.6	42.2	-2.4	115	-17	-14
HSBC新BRICsファンド	HSBC	8.7	20.2	-10.8	61	-0	-2
HSBC BRICsオープン	HSBC	8.7	20.1	-10.5	88	-1	-4
JPM・BRICs5・ファンド	JPモルガン	8.6	16.0	-14.1	256	-2	-8
シュローダー・ラテンアメリカ株投資	シュローダー	5.7	14.1	-14.8	70	-0	-4
日興・アパディーン・インフラ・ファンド	アパディーン	6.6	12.6	-17.9	87	-1	-3
HSBCロシアオープン	HSBC	3.0	10.7	-7.9	66	-1	-3
ノムラファンドマスターズ新興国株B	野村	10.7	9.5	-14.2	74	-1	-3
ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド	大和	9.6	9.0	-4.1	96	-4	-15
CAMベトナムファンド	CAM	6.8	8.8	-5.2	63	-2	-8
日興BRICs株式ファンド	日興	6.2	8.8	-16.5	104	-1	-6
ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)	ピクテ	9.9	8.5	-18.0	3,263	-69	-515

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

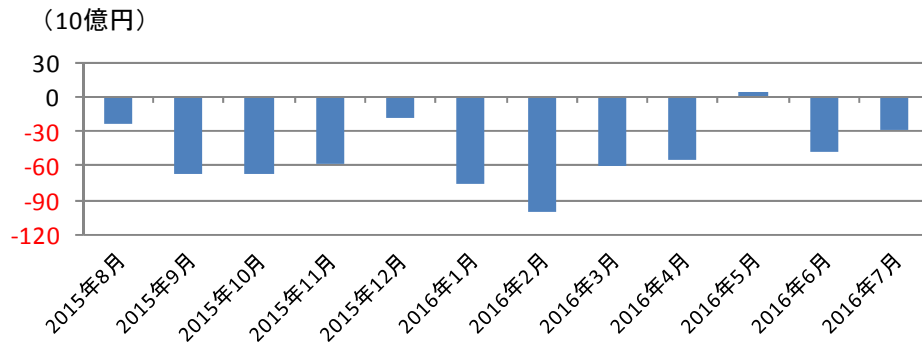
※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
HSBCインド・インフラ株式オープン	HSBC	11.7	1.9	-21.8	50	-0	-3
イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式(毎月分配型)	イーストスプリ	10.7	4.5	-17.5	66	-0	-2
ノムラファンドマスターズ新興国株B	野村	10.7	9.5	-14.2	74	-1	-3
アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	岡三	10.2	4.4	-17.0	5,081	-222	-429
(ノムラ・アジアS)ノムラ・インド・フォーカス	野村	10.2	4.5	-15.1	110	9	5
イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	イーストスプリ	10.1	7.0	-16.0	298	-3	-14
ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)	ピクテ	9.9	8.5	-18.0	3,263	-69	-515
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	9.8	54.8	-5.3	103	-2	-4
ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド	大和	9.6	9.0	-4.1	96	-4	-15
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	9.6	42.2	-2.4	115	-17	-14
ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド	大和	9.4	3.2	-20.5	147	1	2
ブラックロック・インド株ファンド	ブラックロック	9.3	2.4	-16.5	188	-1	-6
高成長インド・中型株式ファンド	三井住友	9.2	6.9	-12.4	410	-37	-145
ダイワ・ミレー・アジア・セクターリーダー株F	大和	9.2	-2.4	-20.0	92	-3	-16
ドイチェ・インド株式ファンド	ドイチェ	9.2	3.6	-18.0	124	-1	-4

💡 2カ月連続の資金流出超となるも、流出額は減少。

- 年間を通して見ると、5月以外は全て流出超となった。
- 6カ月リターンでは、2ファンドが20%を超えるリターンとなった。
- 1カ月リターンでは、「UBS世界公共インフラ債券投信」の各コースがランクインしている。

<資金流入金額推移>



※6カ月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
東京海上・ニッポン 世界債券F(為替ヘッジあり)	東京海上	100	287	276	1,155	0.4	2.9
UBS世界公共インフラ債券投信 円(毎月分配型)	UBS	95	324	304	2,418	1.6	8.9
国際金融機関債F(為替ヘッジあり)プラス2016-07	三菱UFJ国際	61	61	61	61	-	-
ダイワ米国投資法人債F(為替ヘッジあり)2016-07	大和	59	59	59	59	-	-
コーポレート・ハイブリッド証券F2016-07(為替ヘッジあり)	大和	54	54	54	54	-	-
ワールドコーポレート・ハイブリッド証券ファンド1607	新生	35	35	35	35	-	-
バインブリッジ日本企業外貨建て社債F2016-07	バインブリッジ	32	32	32	32	-	-
BAMワールド・ボンド&カレンシーF(毎月決算)	ベアリング	30	110	120	981	0.4	3.4
コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ型)	三井住友	29	129	146	190	1.8	-9.0
野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドC	野村	29	59	59	59	1.1	-
コーポレート・ボンド・インカム(為替ヘッジ型)	三井住友	29	77	49	232	0.2	4.0
米国地方債ファンド2016-07(為替ヘッジあり)	みずほ	27	27	27	27	-	-
野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドA	野村	27	75	75	75	1.2	-
東京海上・ニッポン 世界債券F(為替ヘッジあり)(年1回決算型)	東京海上	22	44	43	57	0.4	2.8
UBSオーストラリア債券オープン(毎月分配型)	UBS	21	56	3	902	3.2	-3.8

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6カ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
UBS世界公共インフラ債券投信 ブラジルレアル(毎月分配型)	UBS	6.2	27.6	2.7	211	0	-12
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<ブラジル・レアル>(毎月分配型)	東京海上	4.0	20.4	0.8	91	-0	-11
新光・ハイブリッド証券ファンド(ブラジルレアル)	新光	3.6	19.5	1.5	145	-2	-9
三菱UFJ米国バンクローンF<ブラジルレアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	2.6	19.3	-2.2	62	-1	-7
先進国投資適格債券ファンド(為替ヘッジあり)	みずほ	1.9	11.5	8.4	73	-8	-25
DWSグローバル公益債券ファンドA(毎月分配型)	ドイツ	1.8	9.4	5.4	1,067	-20	-95
DWSグローバル公益債券ファンドC(年1回決算型)	ドイツ	1.7	9.3	5.3	52	-4	-7
三井住友・公益債券投信(毎月決算型)	三井住友	1.8	9.2	5.4	144	-4	-16
UBS世界公共インフラ債券投信 円(年2回決算型)	UBS	1.6	8.9	6.2	268	19	56
UBS世界公共インフラ債券投信 円(毎月分配型)	UBS	1.6	8.9	6.2	2,418	95	324
UBS公益・金融社債ファンド(為替ヘッジあり)	UBS	1.4	8.5	6.2	236	-8	-26
フィデリティ・ストラテジック・インカムF A	フィデリティ	1.5	8.3	3.8	997	-32	-189
グローバル投資適格債券パッケージ(2018年12月償還)	ドイツ	0.8	6.6	2.2	47	-1	-10
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジあり)	三井住友	1.3	6.6	-	45	-6	-14
世界投資適格債券オープン 円(毎月決算型)	三菱UFJ国際	1.3	6.0	5.5	202	-14	-80

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

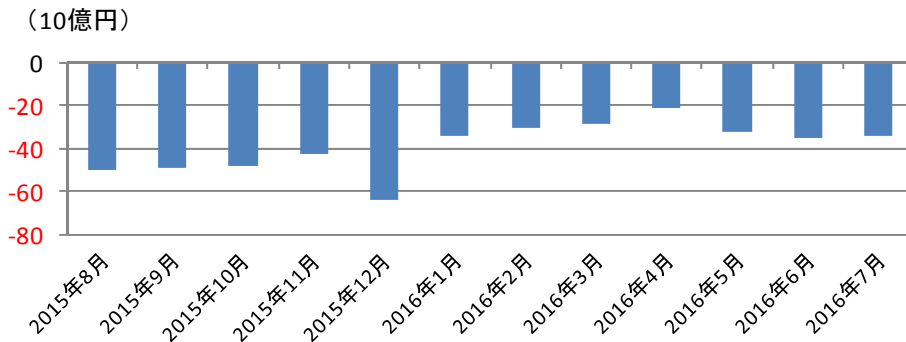
※6カ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
UBS世界公共インフラ債券投信 ブラジルレアル(毎月分配型)	UBS	6.2	27.6	2.7	211	0	-12
UBS世界公共インフラ債券投信 豪ドル(毎月分配型)	UBS	6.0	4.1	-5.4	326	3	3
ニッセイ世界ハイブリッド証券戦略F(毎月決算型・通貨プレミアム)	ニッセイ	5.6	-5.5	-12.1	72	-1	-8
野村グローバルボンド投信 F	野村	5.6	3.6	-15.2	115	-2	-12
野村テンプレート・トータル・リターンB	野村	5.1	-8.9	-19.7	558	-12	-48
野村テンプレート・トータル・リターンD	野村	5.0	-8.9	-19.6	3,319	-43	-47
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<米ドル>(毎月分配型)	東京海上	4.7	-6.8	-11.6	51	-2	-7
野村豪ドル債券オープン・プレミアム年2回決算型	野村	4.7	-1.0	-5.8	62	-0	-4
野村豪ドル債券オープン・プレミアム毎月分配型	野村	4.7	-1.0	-5.7	659	-5	-59
野村グローバルボンド投信 B	野村	4.4	-5.8	-14.7	87	-4	-14
野村グローバルボンド投信 D	野村	4.3	-5.8	-14.6	97	-3	-14
ノムラファンドマスターズ世界債券 B	野村	4.2	-3.6	-10.7	200	-3	-14
UBS世界公共インフラ債券投信 米ドル(毎月分配型)	UBS	4.1	-2.9	-9.0	71	2	14
三井住友・豪ドル債券ファンド	三井住友	4.0	-2.2	-8.0	1,189	-1	60
ダイワ豪ドル建て高利回り証券F(予想分配金提示型)	大和	4.0	-3.7	-11.6	115	-3	-18

💡 7月はクーデター未遂と強権政治でトルコ・リラが売られる。

- ・資金流入は17か月連続流出。流出入額が10億円以上あったファンド数は、流入が5ファンド、流出が12ファンド。
- ・過去6か月のリターン上位は、引き続きブラジル・リアル型が上位を独占、円ヘッジ型ファンドが続く。
- ・過去1か月のリターン上位は、南アフリカ・ランド型、資源国バスケット型、豪ドル型。

<資金流入金額推移>



※6か月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)	UBS	30	63	78	227	0.0	20.5
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	野村	24	146	343	737	4.3	-5.6
アジア社債ファンドA(為替ヘッジあり)	日興	22	51	43	69	1.1	4.5
アジア社債ファンドB(為替ヘッジなし)	日興	15	130	120	347	3.2	-6.8
UBSブラジル・リアル債券投信(年2回決算型)	UBS	12	18	31	101	0.1	20.4
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン B	三菱UFJ国際	7	7	-26	180	1.8	11.6
野村エマージング債券投信(金)毎月分配型	T&Dアセット	5	10	10	29	1.9	28.4
メキシコ債券オープン(毎月分配型)	大和住銀	2	-5	-50	301	-0.5	-13.7
国際インド債券オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	2	17	45	67	3.9	-6.0
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(毎月決算型)	イーストスプリ	2	-30	51	204	3.7	-7.7
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	三菱UFJ国際	2	-0	4	78	3.7	-3.6
野村エマージング債券投信(金)年2回決算型	T&Dアセット	2	9	9	13	2.1	28.9
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(年2回決算型)	イーストスプリ	1	5	31	82	3.7	-7.8
野村インデックスF新興国債券・為替ヘッジ型	野村	1	1	0	23	0.7	11.2
メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算)	大和	1	2	-2	20	0.0	-13.0

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ブラジル公社債ファンド	三井住友トラスト	3.5	35.8	-2.2	50	-2	-12
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	2.9	29.3	4.8	172	-5	-15
DIAM新興国ソブリンオープン<ブラジルリアル>	DIAM	2.3	28.9	5.3	275	-8	-37
三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	3.6	28.9	3.1	871	-13	-44
日興ビムコ・ハイインカム・ソブリンF毎月(ブラジルリアル)	日興	3.8	28.8	1.1	102	-3	-24
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(ブラジルリアル)	三井住友	3.3	27.6	6.0	564	-21	-111
新興国公社債オープン ブラジル・リアル(毎月決算型)	三菱UFJ国際	3.1	26.9	3.8	61	-3	-7
(通貨選択EBF)ブラジルリアルコース(毎月分配型)	大和住銀	2.9	26.6	3.8	651	-18	-63
野村エマージング債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	T&Dアセット	3.0	26.3	2.4	311	-2	-3
DWSブラジル・リアル債券ファンド(毎月分配型)	ドイチェ	3.4	25.7	-0.9	131	-4	-10
HSBCブラジル債券オープン(毎月決算)	HSBC	0.3	24.0	0.5	345	-5	-18
ブラデスコブラジル債券ファンド(分配重視型)	三菱UFJ国際	0.3	21.7	-1.5	91	-4	-9
UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)	UBS	0.0	20.5	-1.3	227	30	63
UBSブラジル・リアル債券投信(年2回決算型)	UBS	0.1	20.4	-1.5	101	12	18
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨)毎月	野村	6.2	17.8	-8.8	84	-2	-8

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

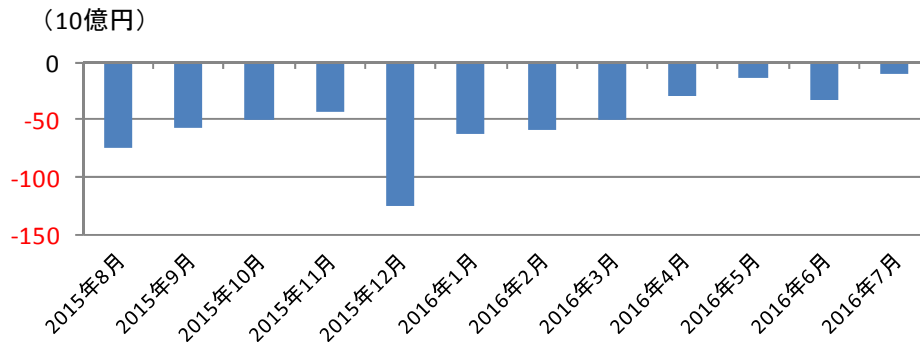
※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨)毎月	野村	6.2	17.8	-8.8	84	-2	-8
アジア・ハイ・インカム・ファンド(アジア3通貨)	大和住銀	6.0	3.2	-4.6	46	-1	-4
イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算)	イーストスプリ	5.5	4.3	-0.8	404	-5	10
三菱UFJ新興国債券ファンド<豪ドル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	5.4	5.8	-5.6	365	1	-27
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨)毎月	野村	5.2	5.2	-9.9	86	-1	-10
PIMCOニューワールドインカムF<豪ドル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	5.2	5.0	-5.7	161	-1	-21
インド債券ファンド(毎月分配型)	三井住友	5.1	-4.6	-11.6	650	-14	-113
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(豪ドル)	三井住友	5.0	5.0	-3.1	146	-1	-17
野村新エマージング債券投信(豪ドル)毎月分配型	野村	5.0	7.4	-3.2	46	-2	-4
日興ビムコ・ハイインカム・ソブリンF毎月(米ドル)	日興	4.6	0.8	-10.7	263	-6	-29
(通貨選択EBF)豪ドルコース(毎月分配型)	大和住銀	4.5	4.3	-5.1	435	-6	-36
HSBCインドネシア債券オープン(毎月決算型)	HSBC	4.5	3.0	-1.3	570	-12	-52
JPMインドネシア債券ファンド(毎月決算型)	JPモルガン	4.4	2.6	-1.9	68	-1	-7
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	野村	4.3	-5.6	-12.2	737	24	146
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン A	三菱UFJ国際	4.2	0.0	-8.7	91	-1	-8

💡 資金流出は縮小傾向。

- 資金流出は24ヵ月連続だが、流出額は縮小傾向。
- 過去6ヵ月のリターンは、上位がブラジル・レアル型、南アフリカ・ランド型、円ヘッジ型。
- 過去1ヵ月のリターンは、上位が南アフリカ・ランド型、資源国通貨バスケット型、豪ドル型。

<資金流入金額推移>



※6ヵ月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型	野村	68	201	80	1,060	7.3	29.5
野村米国ハイ・イールド債券投信(円)毎月分配型	野村	60	202	196	357	3.3	11.3
フィデリティ・USハイ・イールドF	フィデリティ	47	19	-299	7,910	4.4	-3.5
フィデリティ・グローバルハイ・イールドF(毎月決算型)	フィデリティ	35	185	541	1,368	3.9	-3.8
三菱UFJ新興国高利回り社債F<ブラジルレアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	19	27	23	477	3.8	29.4
みずほUSハイ・イールドオープン B	みずほ	17	51	140	809	4.2	-2.9
野村米国ハイ・イールド債券投信(円)年2回決算型	野村	16	39	38	55	3.2	11.3
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)年2回決算型	野村	14	34	40	66	7.1	28.9
米国ハイ・イールド債券ファンドブラジルレアル	みずほ	12	19	-5	228	4.4	27.5
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドル)毎月分配型	野村	9	2	-145	765	7.5	6.1
(野村インデックスF)米国ハイ・イールド債券	野村	7	7	7	7	-	-
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドル)毎月分配型	野村	6	27	5	155	5.9	-0.5
野村PIMCO米国ハイ・イールド債券投信(BRレアル)毎月	野村	5	9	-5	97	4.0	24.0
高利回り社債オープン・為替ヘッジ(毎月分配型)	野村	5	1	-65	245	3.0	12.2
米国短期ハイ・イールド債券オープン	岡三	3	5	-9	82	3.2	-6.6

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型	野村	7.3	29.5	-3.0	1,060	68	201
三菱UFJ新興国高利回り社債F<ブラジルレアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	3.8	29.4	-0.3	477	19	27
ダイワ/フィデリティ・アジアハイ・イールド債券F(ブラジルレアル)(毎月分配型)	大和	4.6	29.3	3.9	117	-3	-10
新光グローバルハイ・イールド債券ファンド(ブラジルレアル)	新光	3.7	28.2	-1.1	218	-13	-38
アムンディ・リソナ米国ハイ・イールド債券F(ブラジルレアル)	アムンディ	4.3	27.8	-4.3	238	-11	-27
米国ハイ・イールド債券ファンドブラジルレアル	みずほ	4.4	27.5	0.4	228	12	19
エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジルレアル)	日興	4.0	27.4	0.5	296	-13	-63
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型	野村	7.4	27.2	-3.7	309	-4	-18
ダイワ米国高金利社債Fブラジル・レアル(毎月分配型)	大和	4.2	27.2	-3.4	218	-3	-11
米国ハイ・イールド債券オープン ブラジル・レアル(毎月決算型)	三菱UFJ国際	4.2	27.2	-3.4	59	-1	-3
PIMCO米国ハイ・イールド債券通貨選択型F(ブラジルレアル)	三井住友トラスト	4.1	25.1	-0.6	651	-28	-270
リソナアジア・ハイ・イールド債券F(ブラジルレアル)	損保J日本興亜	3.4	24.1	5.0	79	-4	-9
野村PIMCO米国ハイ・イールド債券投信(BRレアル)毎月	野村	4.0	24.0	-0.7	97	5	9
三井住友・米国ハイ・イールド債券・ブラジルレアルファンド	三井住友	4.0	24.0	-0.9	158	-4	-27
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(ブラジルレアル)	アムンディ	3.8	21.5	-1.5	660	-15	-76

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

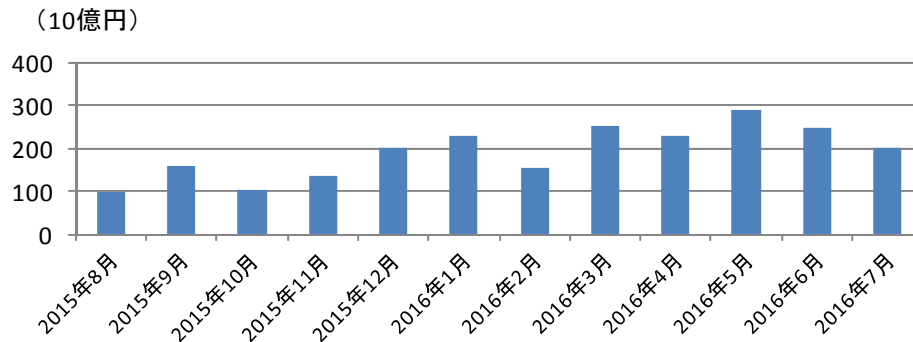
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村グローバルハイ・イールド債券投信(資源国通貨)毎月分配型	野村	7.7	14.6	-8.0	997	-11	-75
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドル)毎月分配型	野村	7.5	6.1	-10.0	765	9	2
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型	野村	7.4	27.2	-3.7	309	-4	-18
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型	野村	7.3	29.5	-3.0	1,060	68	201
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクト)毎月分配型	野村	7.3	9.6	-14.1	82	3	7
ミュージニッチ米国BDCファンド(年2回決算型)	日興	6.1	3.5	-11.0	79	-1	-7
アムンディ・リソナ米国ハイ・イールド債券F(豪ドル)	アムンディ	6.1	5.7	-11.4	206	-3	-37
ミュージニッチ米国BDCファンド(毎月分配型)	日興	6.1	3.5	-10.9	132	2	-4
米国ハイ・イールド債券ファンド豪ドル	みずほ	6.0	5.2	-8.5	712	-1	-40
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	野村	6.0	0.1	-8.9	855	-19	-87
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドル)毎月分配型	野村	5.9	-0.5	-13.2	155	6	27
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクト)毎月分配	野村	5.8	5.7	-10.7	92	-1	-11
PIMCO米国ハイ・イールド債券通貨選択型F(豪ドル)	三井住友トラスト	5.8	2.6	-9.3	139	-3	-12
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(豪ドル)	アムンディ	5.5	-0.5	-10.3	1,439	-42	-281
野村グローバルハイ・イールド債券投信(アジア通貨)毎月分配型	野村	5.4	1.1	-8.8	148	-1	-8

内外ともに資金流入継続。

- 7月の国内REITは資金流入が継続。世界経済への不安感がやや後退するなか長期金利が低位で推移したことなどを背景に、リターンはプラスとなった。
- 外国REITも資金流入が継続しているが、欧州REITは8か月連続の資金流出。
- 直近1か月のリターンは、オーストラリア・リートが上位に。

<資金流出入金額推移>



※6か月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
フィデリティ・USリート・ファンド B	フィデリティ	703	4,568	6,928	14,587	5.3	6.1
新光US-REITオープン	新光	466	3,471	5,010	15,810	5.3	4.3
ラサール・グローバルREITファンド (毎月分配型)	日興	162	1,816	3,353	13,085	5.4	1.6
ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) B	大和	139	1,134	1,938	7,024	5.1	2.8
ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	大和	124	269	543	2,100	1.5	6.2
GS米国REITファンドB (毎月分配型・為替ヘッジなし)	G S	121	879	1,711	3,165	6.3	8.5
ダイワ米国リート・ファンド (毎月分配型)	大和	103	654	1,323	7,478	5.1	3.0
通貨選択型リート・ファンド (毎月分配型) ブラジルレアル	みずほ	72	159	154	211	4.9	26.5
しんきんリートオープン (毎月決算型)	しんきん	57	190	511	2,388	1.3	5.5
新光J-REITオープン	新光	40	130	151	2,337	1.5	6.2
フィデリティ・USリート・ファンド A	フィデリティ	35	105	121	208	3.7	21.4
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 円	みずほ	34	95	105	126	3.5	10.0
米国優先リート・ファンド2016-07 (為替ヘッジあり)	大和	31	31	31	31	-	-
Jリートファンド	三井住友トラスト	31	-77	17	851	1.3	6.8
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン (毎月決算型)	ニッセイ	30	108	113	179	9.5	11.9

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村北米REIT投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	5.8	34.7	13.0	90	0	-5
ドイチュエ・グローバルREIT投信(ブラジルレアル)(毎月分配型)	ドイチュエ	8.8	31.2	8.2	257	-4	7
通貨選択型米国リート・αクワトロ (毎月分配)	大和	3.5	30.8	9.7	93	8	25
東京海上J-REIT投信(ブラジルレアル)毎月分配型	東京海上	6.9	30.5	4.2	671	-12	47
グローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド (毎月分配型)	SBI	2.7	27.6	0.7	240	5	1
GS米国REITファンドA (毎月分配型・為替ヘッジあり)	G S	4.8	24.6	19.1	461	7	-1
フィデリティ・USリート・ファンド A	フィデリティ	3.7	21.4	21.4	208	35	105
楽天USリート・トリプルエンジン (リアル) 毎月分配型	楽天	5.3	13.6	-13.1	631	-17	-75
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン (年2回決算型)	ニッセイ	9.6	12.3	9.3	93	2	17
東京海上J-REIT投信(円)年2回決算型	東京海上	2.9	12.2	9.1	165	-4	94
東京海上J-REIT投信(円)毎月分配型	東京海上	2.8	12.1	8.8	392	-6	269
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン (毎月決算型)	ニッセイ	9.5	11.9	9.0	179	30	108
アジア好利回りリート・ファンド	三井住友	7.7	11.9	0.8	2,472	-168	-325
三菱/AMPオーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	三菱UFJ国際	6.9	11.8	6.1	124	-2	-12
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクト) 毎月分配	野村	7.0	10.6	-7.9	320	-5	-25

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

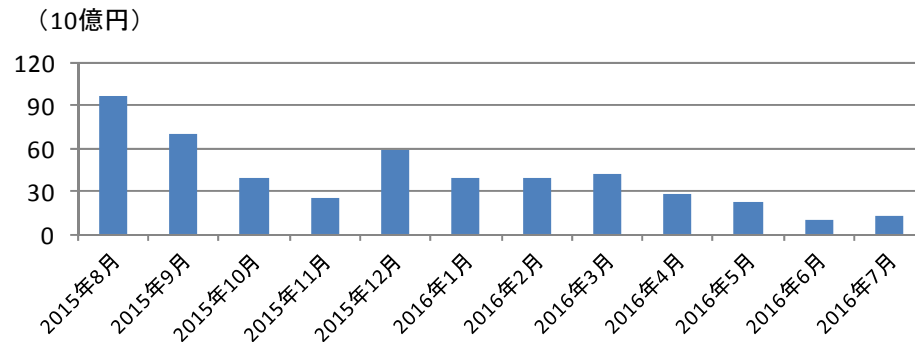
※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン (年2回決算型)	ニッセイ	9.6	12.3	9.3	93	2	17
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン (毎月決算型)	ニッセイ	9.5	11.9	9.0	179	30	108
ドイチュエ・グローバルREIT投信(ブラジルレアル)(毎月分配型)	ドイチュエ	8.8	31.2	8.2	257	-4	7
DIAMオーストラリアリートオープン (A-REIT)	DIAM	8.7	9.6	5.2	729	-34	-17
国際アジアリートF<インド・ルビー> (毎月決算型)	三菱UFJ国際	7.9	9.9	-7.3	88	3	22
NN欧州リート・ファンド (毎月決算・為替ヘッジなし)	NNインベスト	7.8	-6.3	-19.8	82	-8	-41
アジア好利回りリート・ファンド	三井住友	7.7	11.9	0.8	2,472	-168	-325
欧州REIT・リサーチ・オープン (毎月決算型)	三井住友トラスト	7.6	-8.9	-19.1	51	-4	-11
ダイワ欧州リート・ファンド (毎月分配型)	大和	7.5	-7.4	-	137	-4	-13
ドイチュエ・グローバルREIT投信(米ドル) (毎月分配型)	ドイチュエ	7.2	2.6	-2.1	78	2	16
アジア・パシフィック・セレクト・リートF (毎月決算型)	三菱UFJ国際	7.1	9.8	-1.5	115	-2	-14
東京海上J-REIT投信(豪ドル) 毎月分配型	東京海上	7.1	6.5	-3.2	827	-6	568
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクト) 毎月分配	野村	7.0	10.6	-7.9	320	-5	-25
三菱/AMPオーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	三菱UFJ国際	6.9	11.8	6.1	124	-2	-12
東京海上J-REIT投信(ブラジルレアル) 毎月分配型	東京海上	6.9	30.5	4.2	671	-12	47

💡 「東京海上・円資産バランスファンド」への資金流入が圧倒的。

- 安定的に資金流入が継続しているものの、流入額は伸び悩み気味となっている。
- 国内債券・J-REIT・国内株式の3資産を組み入れる「東京海上・円資産バランスファンド」は5か月連続で資金流入1位となった。公募ファンド全体でも3位につけており、コアファンドの1つとして注目されている。

<資金流入金額推移>



※6か月前の純資産残高50億円未満のファンドも含まれます。従って、リターン表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	東京海上	285	1,064	1,432	2,024	-0.5	2.3
スマート・ファイブ (毎月決算型)	日興	43	167	210	432	0.6	7.8
東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	東京海上	36	108	134	148	-0.5	2.3
BNYメロン・日本株式ファンド市場リスク管理型	BNYメロン	25	51	51	63	1.6	1.9
アムンディ・ダブルウォッチ	アムンディ	20	97	134	136	0.7	3.1
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン	19	102	203	1,116	4.9	-4.7
JPMベスト・インカム (毎月決算型)	JPMモルガン	17	112	366	533	3.2	7.5
アセットアロケーション・ファンド (安定型)	三井住友	16	88	141	181	2.3	2.0
ニッセイオーストラリア利回り資産F (毎月決算型)	ニッセイ	15	96	88	179	6.9	0.6
しんきん世界アロケーションファンド	しんきん	12	45	56	82	-0.9	3.8
りそなラップ型ファンド (安定型)	りそなAM	10	220	220	221	0.3	-
マイ・ロード	野村	10	56	122	712	0.5	-0.6
アセットアロケーション・ファンド (成長型)	三井住友	9	63	109	154	4.3	0.7
三菱UFJバランス・スイ・オペレーション (債券重視型)	三菱UFJ国際	8	63	124	145	-0.5	1.2
インデックスコレクション (バランス株式30)	三井住友トラスト	8	158	196	268	1.5	-0.1

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型 (ブラジルレアル)	日興	5.2	23.2	-6.2	293	-8	-60
日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (新興国通貨戦略)	日興	-0.6	20.8	0.8	72	-2	-10
ツインアクセル (ブラジル国債 & オーストラリア小型株式) 2021-01	大和	4.5	16.2	1.0	149	-8	-55
ダイワ新興国ハイインカム・プラス (積立型)	大和	2.5	14.8	8.1	67	-3	-16
インカムビルダー (毎月決算型) 世界通貨分散	みずほ	3.5	12.5	-12.6	132	-1	-38
ツインアクセル (ブラジル国債 & 世界小型株式) 2021-01	大和	2.1	11.8	-9.1	48	-2	-11
エマーゼン・プラス (成長戦略)	日興	6.4	10.9	-11.7	177	-6	-38
エマーゼン・プラス (円戦略)	日興	3.7	9.9	-2.5	47	-2	-11
スマート・ファイブ (毎月決算型)	日興	0.6	7.8	5.8	432	43	167
スマート・ファイブ (1年決算型)	日興	0.6	7.7	5.7	71	2	-0
ファイン・ブレンド (毎月分配型)	日興	0.6	7.6	5.6	84	3	17
JPMベスト・インカム (年1回決算型)	JPMモルガン	3.2	7.5	0.6	174	2	26
JPMベスト・インカム (毎月決算型)	JPMモルガン	3.2	7.5	0.6	533	17	112
日興BR・ハイ・クオリティ・アロケーション F (限定為替ヘッジ)	三井住友	3.2	6.6	-2.6	77	-6	-20
インカムビルダー (年1回決算型) 為替ヘッジなし	みずほ	4.3	6.3	-11.9	117	-5	-23

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6か月前の純資産残高50億円以上から抽出

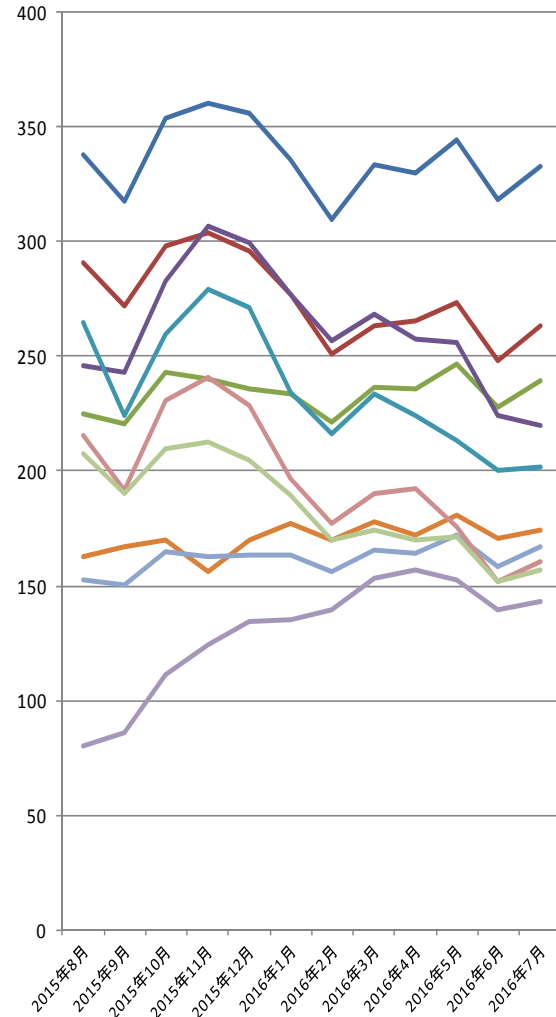
ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
トヨタグループ・バランスファンド	三井住友	10.5	-11.6	-17.2	76	0	4
グローバル・アロケーション F年2回決算・ヘッジなし (目標払出し型)	新光	7.5	-5.0	-16.8	111	-3	-20
グローバル・アロケーション F毎月決算・ヘッジなし (目標払出し型)	新光	7.4	-5.4	-17.3	1,303	-55	-227
ハッピーエイジング・ファンド20	損保日本興亜	7.4	-5.0	-18.1	75	1	2
ニッセイオーストラリア利回り資産F (毎月決算型)	ニッセイ	6.9	0.6	-5.5	179	15	96
エマーゼン・プラス (成長戦略)	日興	6.4	10.9	-11.7	177	-6	-38
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型 (インドルピー)	日興	6.2	5.6	-14.1	60	-1	-13
野村カルミニック・ファンド B	野村	6.0	-6.4	-17.7	128	1	2
ハッピーエイジング・ファンド30	損保日本興亜	6.0	-5.0	-15.1	93	1	2
UBSニュー・メジャー・バランス・ファンド (毎月分配型)	UBS	5.9	3.4	-9.8	110	-2	-5
ダイワノフィデリティ・アジア3資産分散ファンド	大和	5.8	0.6	-11.7	78	-1	-4
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型 (ブラジルレアル)	日興	5.2	23.2	-6.2	293	-8	-60
ライフハーモニー (ダイワ世界資産分散ファンド) (成長型)	大和	5.2	0.5	-10.5	75	-1	-3
グローバル・アロケーション・オープンB (年4回決算)	新光	5.0	-7.1	-16.9	1,382	-27	-99
グローバル・アロケーション・オープンA (年1回決算)	新光	5.0	-7.0	-16.9	172	-2	-5

【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移1

＜純資産残高上位10ファンド1＞

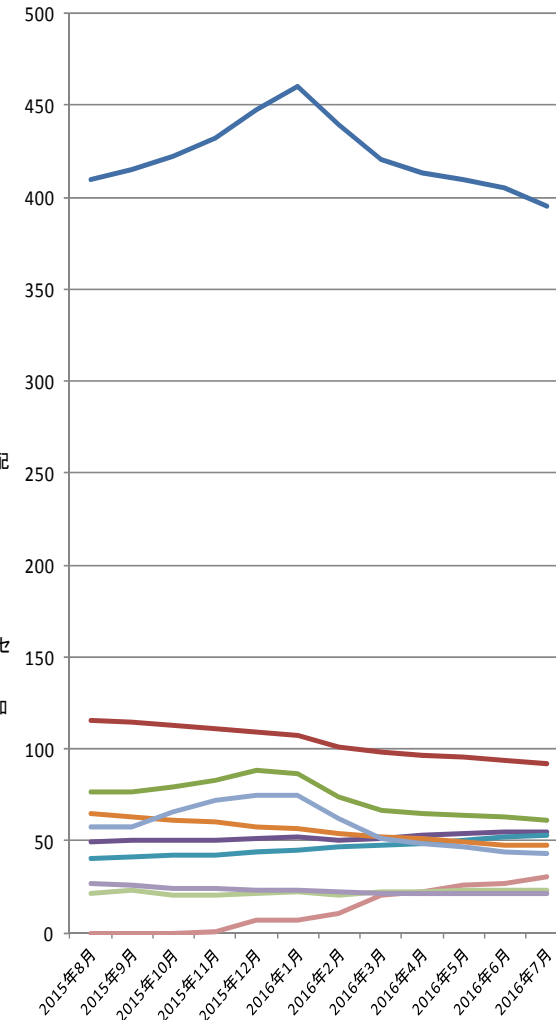
■国内株式

(10億円)



■国内債券

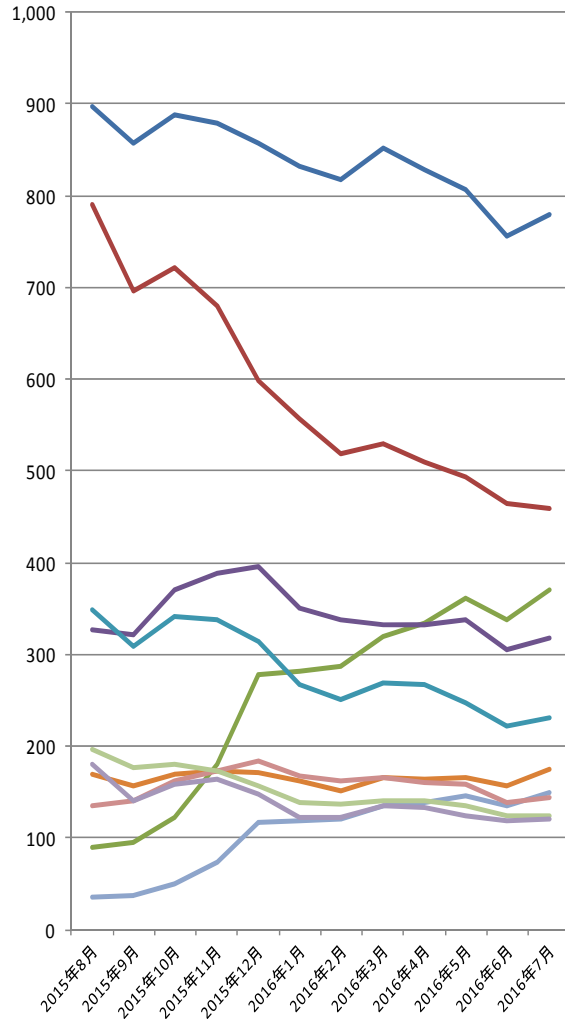
(10億円)



＜純資産残高上位10ファンド2＞

■先進国株式

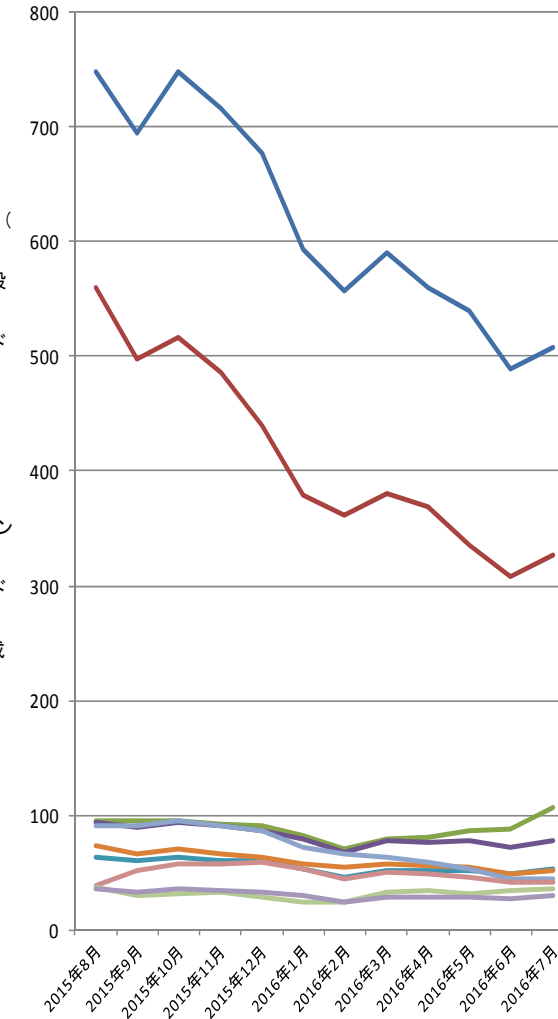
(10億円)



- ピクテ・グローバル・インカム株式 F (毎月分配型)
- 野村ドイチェ高配当インフラ関連株投信(米ドル)毎月
- グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
- グローバル・ヘルスケア&バイオ F
- 野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクト)毎月分配
- ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)
- グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)
- アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 D
- カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)
- ダイワ米国株戦略ーα<ブラジル・レアル>(毎月分配型)

■エマージング株式

(10億円)

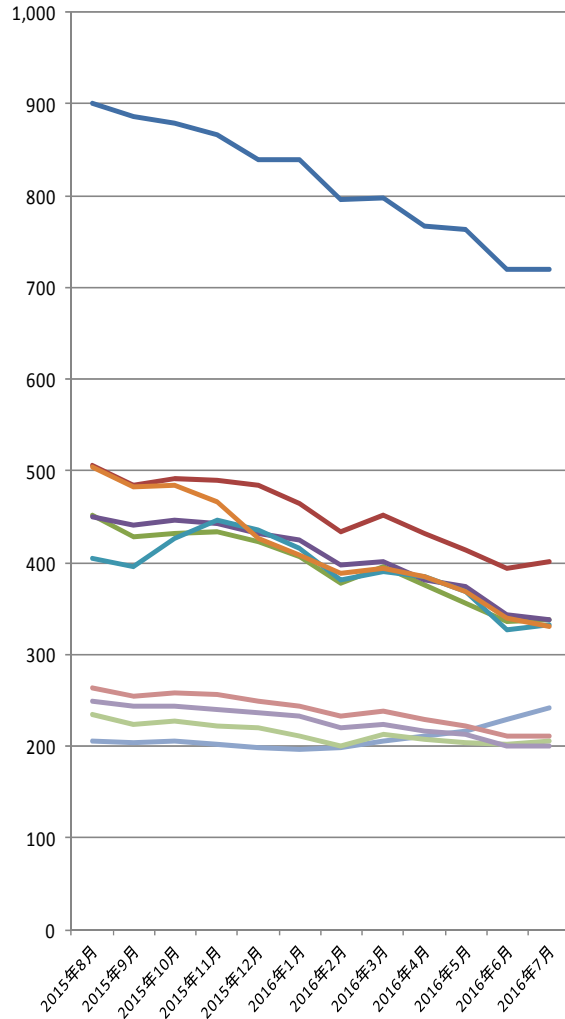


- アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)
- ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)
- 野村インド株投資
- イーストスプリング・インド株式オープン
- HSBCインドオープン
- 三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン
- アジア・ヘルスケア株式ファンド
- 高成長インド・中型株式ファンド
- HSBCブラジルオープン
- イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド

<純資産残高上位10ファンド3>

■先進国債券

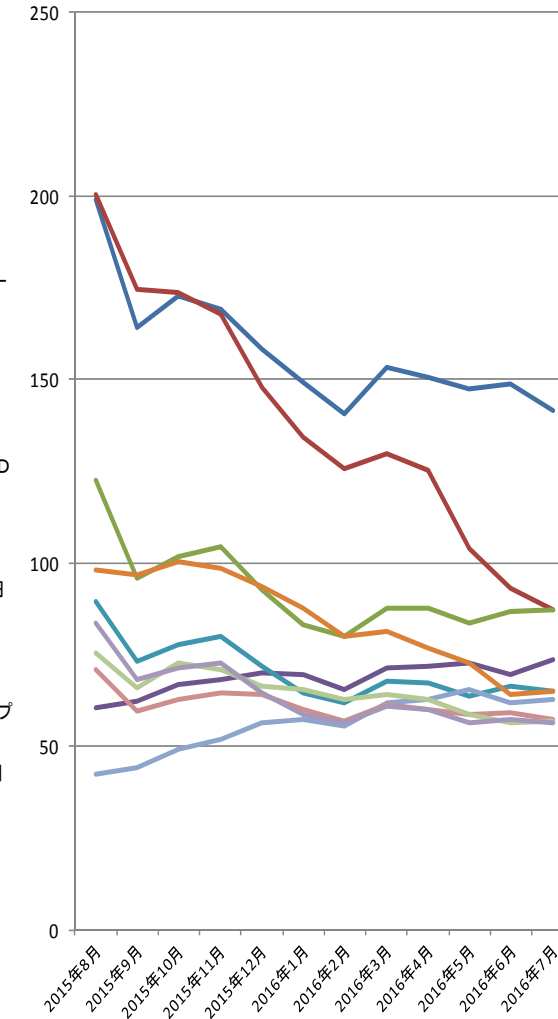
(10億円)



- グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)
- ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)
- 短期豪ドル債オープン(毎月分配型)
- 高金利先進国債券オープン(毎月分配型)
- 野村テンプレトン・トータル・リターンD
- ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)
- UBS世界公共インフラ債券投信円(毎月分配型)
- DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
- 三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)
- ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型)

■エマージング債券

(10億円)

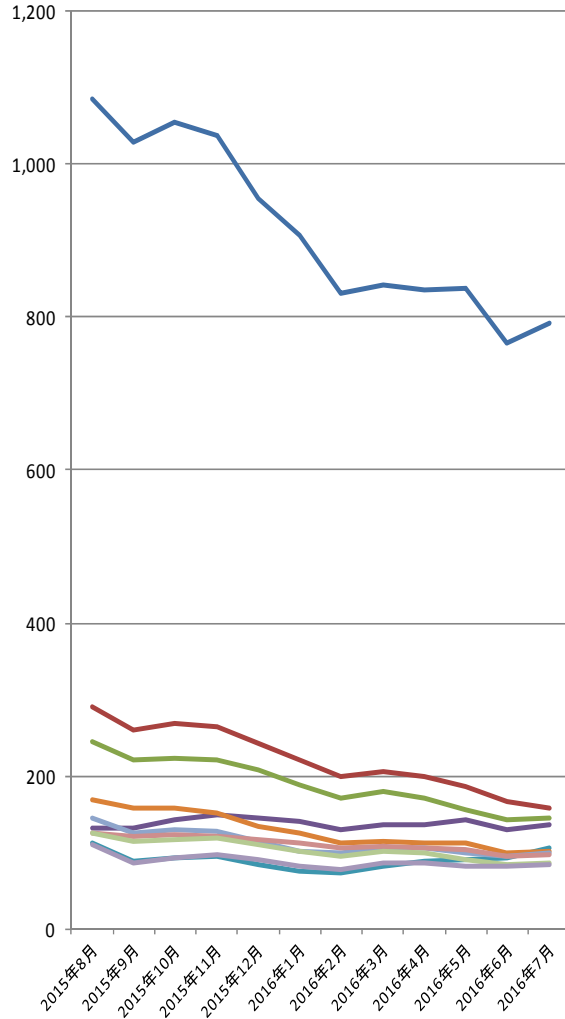


- ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)
- 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリンF毎月(トルコリラ)
- 三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルレアル>(毎月分配型)
- 野村インド債券ファンド(毎月分配型)
- (通貨選択EBF)ブラジルレアルコース(毎月分配型)
- インド債券ファンド(毎月分配型)
- ニッセイ短期インド債券ファンド(毎月決算型)
- 新光ブラジル債券ファンド
- HSBCインドネシア債券オープン(毎月決算型)
- SMC・日興ニューワールド債券ファンド(ブラジルレアル)

＜純資産残高上位10ファンド4＞

■ハイイールド債券

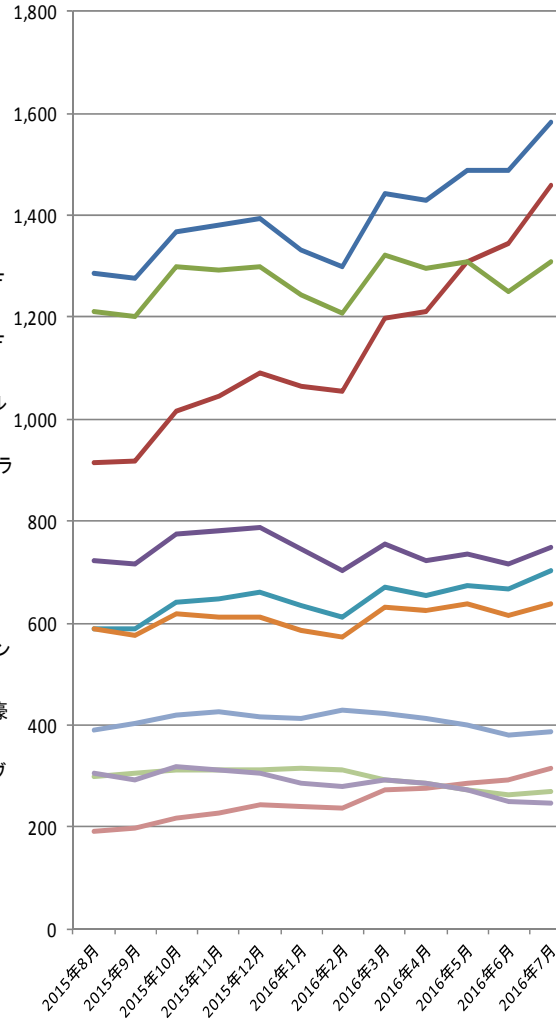
(10億円)



- フィデリティ・USハイイールドF
- アムンディ・欧州ハイイールド債券F (トルコリラ)
- アムンディ・欧州ハイイールド債券F (豪ドル)
- フィデリティ・グローバル・ハイイールドF (毎月決算型)
- 野村米国ハイイールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型
- GSハイイールド・ボンド・ファンド
- 野村グローバル・ハイイールド債券投信(資源国通貨)毎月分配型
- ビムコハイ・インカム毎月分配型ファンド
- 欧州ハイイールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)
- DWS欧州ハイイールド債券F (ブラジルレアル) (毎月分配型)

■REIT

(10億円)



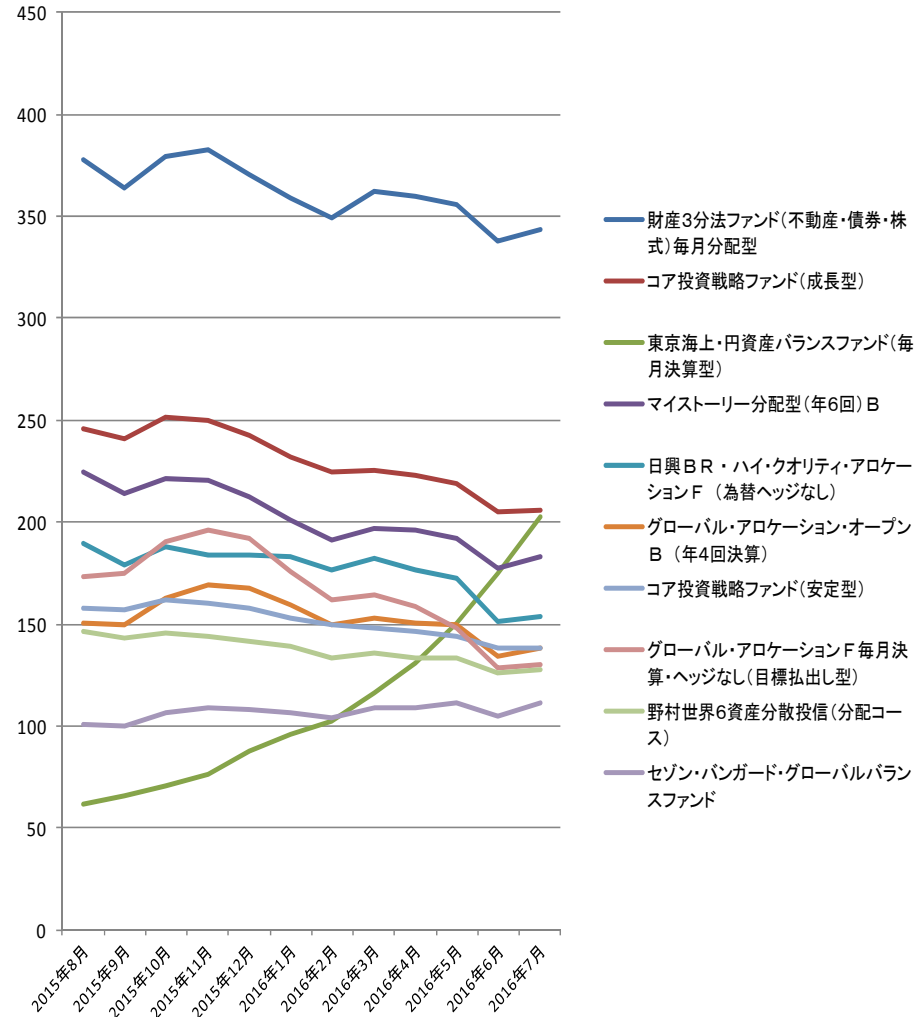
- 新光US-REITオープン
- フィデリティ・USリート・ファンドB
- ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
- ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型)
- ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)B
- ワールド・リート・オープン(毎月決算型)
- J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)
- GS米国REITファンドB (毎月分配型・為替ヘッジなし)
- ニッセイJ-REITファンド(毎月決算型)
- アジア好利回りリート・ファンド

【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移5

<純資産残高上位10ファンド5>

■ 複合資産

(10億円)



- **国内株式型**

国内株式を主たる投資対象とするファンド。

- **国内債券型**

国内債券を主たる投資対象とするファンド。

- **外国株式型**

外国株式のうち、先進国の株式を主たる投資対象とするファンド。先進国とはMSCI-KOKUSAI構成国とします。

- **エマージング株式型**

外国株式のうち、新興国の株式を主たる投資対象とするファンド。新興国とはMSCIワールドに含まれない国とします。

- **外国債券型**

外国債券のうち、先進国の債券を主たる投資対象とするファンド。先進国とはシティWGBI採用国とニュージーランドとします。

- **エマージング債券型**

外国債券のうち、新興国の債券を主たる投資対象とするファンド。新興国とはシティWGBIに含まれない国からニュージーランドを除いた国とします。

- **ハイイールド債券型**

外国債券のうち、ハイイールド債券を主な投資対象とするファンド。ハイイールド債券とはエマージング債券を含めて格付けBB以下の投資不適格債とします。

- **複合資産型**

株式および債券を主たる投資対象とするバランス型ファンド。

- **REIT(不動産投信型)**

REITを主たる投資対象とするファンド。国内REIT、外国REIT双方を含みます。

- **その他**

上記いずれの分類にも属さないファンド。CBファンドもこの分類に入ります。

2016年8月 今月のトピック

『日本取引所グループ
次期デリバティブ売買システム導入に伴う
新商品および取引時間帯拡大』

アナリスト 神田 泰伸

2016年8月9日作成

今回は、日本取引所グループにて7月19日より稼働が開始となった次期デリバティブ売買システム(次期J-GATE)に合わせて導入された新商品および取引時間帯拡大についてご紹介します。

『ポイント』

- 東証マザーズ指数先物取引およびJPX日経インデックス400オプション取引など4つの新商品を導入。
- 指数先物取引の日中立会の開始時刻を8時45分に前倒し(現在は9時)。
- ナイト・セッションを翌5時30分まで延長(現在は翌3時)。

■新商品導入および取引時間帯拡大の背景

日本取引所グループは、「アジアで最も選ばれる取引所」を目指し、重点戦略として「デリバティブ市場の拡大」を重要な施策として取り組んできました。次期 J-GATE におけるシステム処理能力の向上により、市場の流動性の向上を目的として新商品導入および取引時間帯拡大を実施することになりました。

■4つの新商品について

(1) 東証マザーズ指数先物

市場第一部へのステップアップを視野に入れた成長企業向け市場である東証マザーズ市場に上場されている内国普通株式全銘柄を対象とした、浮動株ベースの時価総額加重型の株価指数を対象とした先物取引を導入。

(2) J P X 日経インデックス 400 オプション

R O E など資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸条件を満たした「投資者にとって魅力の高い会社」で構成される株価指数「J P X 日経インデックス 400」を対象としたオプション取引を導入。

(3) 台湾加権指数先物

台湾証券市場を代表する指標として知られている、台湾証券取引所に上場されている普通株式の全銘柄を対象とした株価指数である台湾加権指数を対象とした先物取引を導入。

(4) F T S E 中国 50 先物

わが国における中国株へのヘッジや投資ニーズに応えるため、中国本土の株式市場と連動性が高い香港上場中国株により構成される株価指数である F T S E 中国 50 インデックスを対象とした先物取引を導入。

■取引時間の拡大

デリバティブ市場の取引機会をさらに拡大する観点から取引時間を拡大。

(1) 指数先物取引に係る日中立会開始時刻の前倒し

指数先物取引（日経平均V I先物を除く）（*）の日中立会開始時刻を8時45分とする。

（*）日経225先物、日経225mini、TOPIX先物、ミニTOPIX先物、JPX日経400先物、
東証マザーズ指数先物、TOPIX Core30先物、東証銀行業株価指数先物、東証REIT指数先物、
RNプライム指数先物、NYダウ先物、インドNifty50先物、台湾加権指数先物、FTSE中国50先物、
日経平均・配当指数先物、TOPIX配当指数先物、TOPIX Core30配当指数先物

(2) 夜間立会時間の拡大

2007年に午後7時までのナイト・セッション（当時はイブニング・セッションと呼称）を導入して以来、金融取引のグローバル化およびITの進展等を背景にナイト・セッションの利用は拡大の一途をたどりナイト・セッションのシェアは2015年には34.9%に到達。今般の次期J-GATE稼働に合わせ、NY株式市場の取引時間（*）における海外市場動向等に応じたヘッジ機会を拡大する観点から、午前5時30分まで延長する。

（*）サマータイム時間：午後10時30分から翌午前5時00分、
冬時間：午後11時30分から翌午前6時00分

(3) 日経平均V I先物に係る夜間立会取引の導入

日本を代表するボラティリティ指数先物である日経平均V I先物について、新たに夜間立会を導入。

■次期J-GATE稼働後の各商品の取引時間

日本時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5		
現物株式		9:00 ~ 11:30				12:30 ~ 15:00																		
指数先物		8:45 ~ 15:15								16:30 ~ 5:30														
日経平均 VI 先物		9:00 ~ 15:15								16:30 ~ 19:00														
台湾加権指数先物		8:45 ~ 15:15																						
指数オプション		9:00 ~ 15:15								16:30 ~ 5:30														
有価証券オプション		9:00 ~ 11:35				12:30 ~ 15:15																		
国債先物		8:45 ~ 11:02				12:30 ~ 15:02				15:30 ~ 5:30														
国債先物オプション		8:45 ~ 11:02				12:30 ~ 15:02				15:30 ~ 5:30														

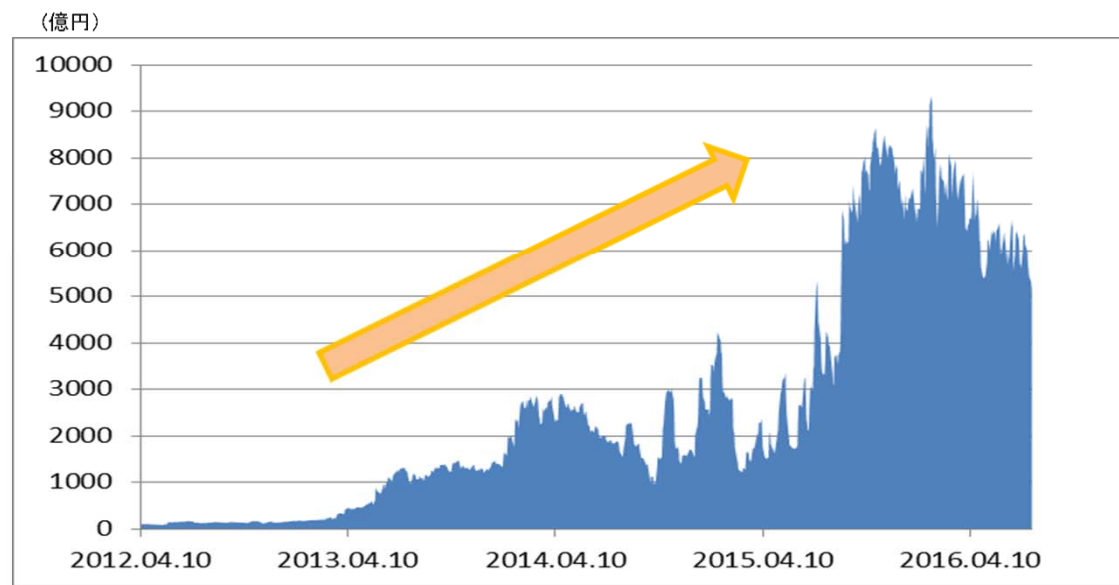
従来の取引時間
 J-GATE稼働後に拡大された取引時間

出所：日本取引所グループHPより三菱アセット・ブレインズ作成

■新商品導入に期待される効果

新商品が導入されることで、新たな投資商品の設定が期待されます。具体的には、先物のレバレッジを利用したETF・投資信託(ブル2倍(注1)やベア(注2)等)の設定等が考えられます。こうしたレバレッジを効かせたETF等は個人投資家を中心に人気化しており(図1)、市場の活性化に寄与することが期待されます。(注1)株価指数の2倍の変動率となるように設計されたETF・投資信託、(注2)株価指数の-1倍の変動率となるように設計されたETF・投資信託

図1 日経平均株価ブル2倍ETF
 (“日経レバレッジ指数ETF”、銘柄コード:1570)の純資産総額推移



出所: QUICKより三菱アセット・ブレインズ作成

- 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。

【照会先】

三菱アセット・ブレインズ株式会社

アナリストグループ

標・佐藤・竹内・大野

03-6721-1039

analyst@mab.co.jp

〒107-0062

東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

TEL:09-6721-1010 FAX:03-6721-1020

URL: <http://www.mab.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1085号

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会